

# 令和3年度予算の概要説明

令和 3 年 2 月



元気・快適・ときめき  
進化するまち笠岡

笠 岡 市

## 令和3年度予算概要

笠岡市にとっての令和3年度は、「元気・快適・ときめき 進化するまち笠岡」を目指すべき将来ビジョンとする第7次総合計画の4年度目となり、前期計画の最終年度となります。

時代の流れにあった新しいまちづくりを着実に前進させていくため、第7次総合計画に掲げる5つの戦略を柱として各種施策を推進していきます。

### 1 「経営戦略 “稼ぐ”」

企業誘致の推進や小規模・中小企業への支援、ふるさと納税制度を活用した農林水産業の育成、日本遺産などの地域資源を活かした観光施策の実施など、市内全体の産業振興を推進し、新型コロナウイルス感染症の影響により疲弊した地域経済を支援していきます。

### 2 「活性化戦略 “賑わう”」

市民活動により主体的に取り組むことができるような仕組みづくりを進め、市民がいきいきと活躍できるまちづくりを行います。また、道路ネットワークの整備によって、人や物が行き交い、賑わうまちづくりを進めていきます。

### 3 「未来戦略 “輝く”」

子育てに対する支援の一層の充実を図り、小中一貫教育の推進やICT機器を活用した時代に合った教育を推進し、子どもたちが、夢と自信をもって成長し、郷土を愛する心が育まれる、“輝く”ひとづくりを進めます。

### 4 「安定戦略 “安らぐ”」

ノーマライゼーションの理念のもと、だれもが住み慣れた地域の中で、いつまでも元気に安心して暮らし社会参加できるように、健康づくりと福祉を充実させ、安全で住みよいまちづくりを目指し、医療・救急体制の充実、地域防災の推進を行っていきます。

### 5 「計画推進戦略」

第8次笠岡市行政改革大綱に基づく取組みと合わせて、財源の確保・歳出の適正化により、安定的な財政基盤を確立し、各戦略に掲げた施策を積極的に推進していきます。

市民の皆様が暮らしの中で満足を実感・体感でき、また、子どもたちが、生まれて良かった、住んで良かったと思えるような、活力と魅力あふれる進化するまち笠岡を実現するために各種施策を推進していきます。

## ◎予算規模

一般会計	236億2,893万円	(前年度比	+0.2%)
特別会計	124億471万円	(〃	△0.0%)
企業会計	81億3,280万円	(〃	+6.7%)
合計	441億6,644万円	(〃	+1.3%)

## ◎主な歳入の概要

1 市税	70億4,800万円	(前年度比	+0.9%)
2 地方交付税	53億3,200万円	(〃	△1.1%)
3 臨時財政対策債	9億8,300万円	(〃	+59.3%)
4 国庫支出金	27億9,180万6千円	(〃	+6.7%)
5 県支出金	14億6,803万8千円	(〃	+0.7%)
6 市債(臨財債を除く)	20億7,090万円	(〃	△2.6%)

## ◎第7次総合計画 施策体系別予算額

1 経営戦略	9億9,558万円	(前年度比	△8.8%)
2 活性化戦略	24億2,999万9千円	(〃	△1.3%)
3 未来戦略	53億3,328万円	(〃	+0.4%)
4 安定戦略	102億1,338万2千円	(〃	+1.0%)
5 計画推進戦略	23億5,388万6千円	(〃	△1.4%)

(注) 前年度比は、令和2年度が骨格予算編成であったため、当初予算及び6月(第4号)補正予算の合計との比較としている。

令和3年度 笠岡市予算総括表

(単位：千円)

会 計 名		本年度予算額	前年度予算額 (肉付後)	増 減	伸 率
一 般 会 計		23,628,930	23,571,360	57,570	0.2
特 別 会 計	国民健康保険事業	5,347,000	5,403,010	△ 56,010	△ 1.0
	真鍋島直診施設	28,400	28,280	120	0.4
	へき地診療施設	17,910	20,120	△ 2,210	△ 11.0
	後期高齢者医療	791,620	761,520	30,100	4.0
	土地造成事業	6,440	16,070	△ 9,630	△ 59.9
	介護保険事業	6,163,980	6,132,510	31,470	0.5
	公共用地取得事業	49,360	49,610	△ 250	△ 0.5
	計	12,404,710	12,411,120	△ 6,410	0.0
合 計		36,033,640	35,982,480	51,160	0.1
企 業 会 計	水道事業	2,947,170	2,178,280	768,890	35.3
	下水道事業	3,074,740	3,271,210	△ 196,470	△ 6.0
	病院事業	2,110,890	2,175,260	△ 64,370	△ 3.0
	計	8,132,800	7,624,750	508,050	6.7
総 合 計		44,166,440	43,607,230	559,210	1.3

一般会計  
(歳入)

(単位：千円)

款 別		本年度予算額	前年度予算額 (肉付後)	増 減	伸 率
自 主 財 源	市 税	7,048,000	6,983,500	64,500	0.9%
	分担金及び負担金	135,192	158,478	△ 23,286	△ 14.7
	使用料及び手数料	352,594	364,755	△ 12,161	△ 3.3
	財産収入	85,161	88,044	△ 2,883	△ 3.3
	寄附金	807,995	816,884	△ 8,889	△ 1.1
	繰入金	213,090	428,412	△ 215,322	△ 50.3
	繰越金	50,000	218,577	△ 168,577	△ 77.1
	諸収入	734,752	741,854	△ 7,102	△ 1.0
	小 計	39.9% 9,426,784	41.6% 9,800,504	△ 373,720	△ 3.8
依 存 財 源	地方譲与税	208,430	227,900	△ 19,470	△ 8.5
	利子割交付金	5,900	5,800	100	1.7
	配当割交付金	26,900	30,600	△ 3,700	△ 12.1
	株式等譲渡所得割交付金	25,300	18,100	7,200	39.8
	法人事業税交付金	58,800	49,000	9,800	20.0
	地方消費税交付金	1,104,000	1,130,000	△ 26,000	△ 2.3
	ゴルフ場利用税交付金	32,300	35,300	△ 3,000	△ 8.5
	環境性能割交付金	20,700	26,700	△ 6,000	△ 22.5
	地方特例交付金	69,072	33,722	35,350	104.8
	地方交付税	5,332,000	5,390,000	△ 58,000	△ 1.1
	交通安全対策特別交付金	5,000	6,000	△ 1,000	△ 16.7
	国庫支出金	2,791,806	2,615,627	176,179	6.7
	県支出金	1,468,038	1,458,007	10,031	0.7
市 債	3,053,900	2,744,100	309,800	11.3	
小 計	60.1% 14,202,146	58.4% 13,770,856	431,290	3.1	
合 計		23,628,930	23,571,360	57,570	0.2

一 般 会 計

(歳 出)

(単位：千円)

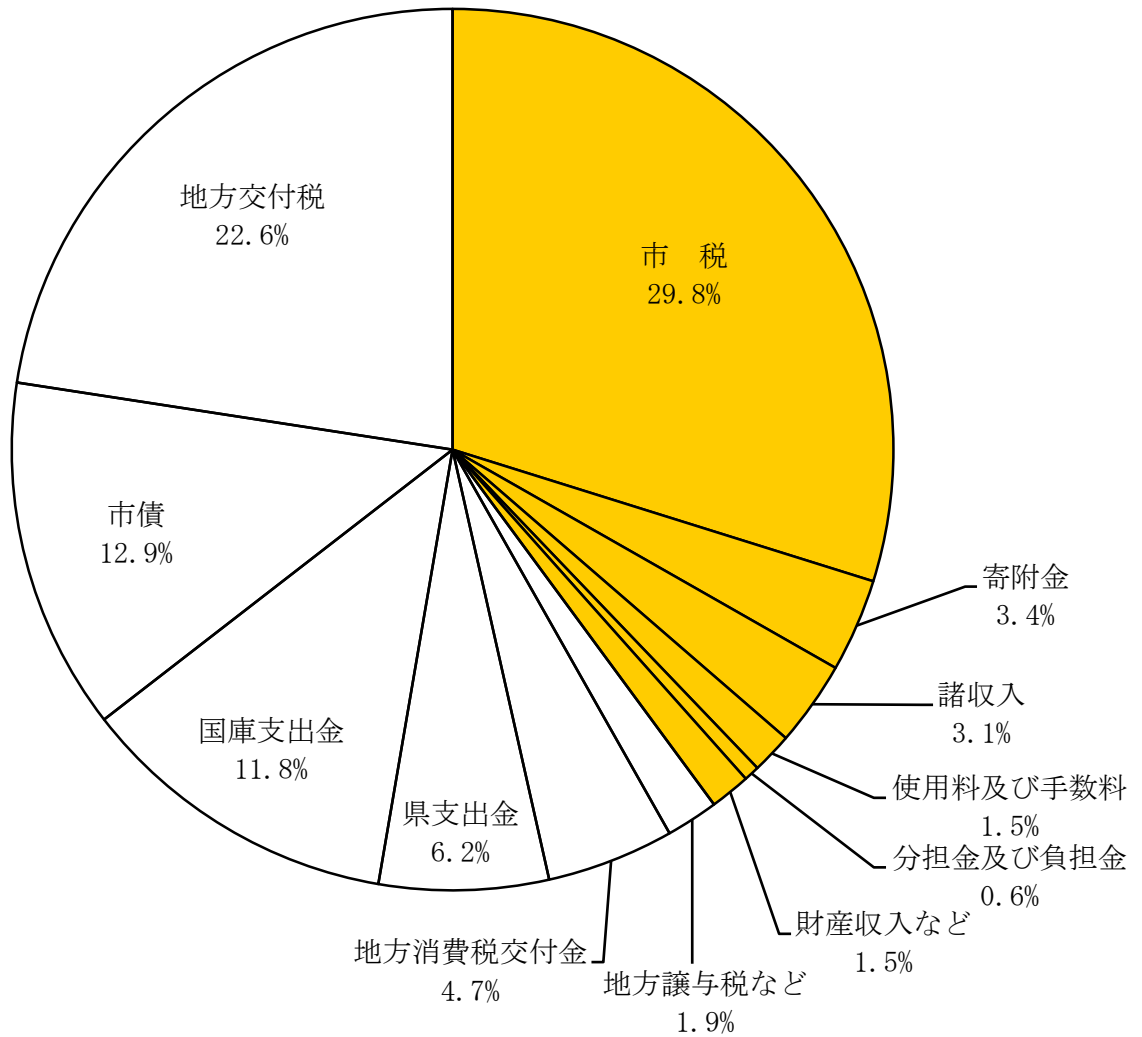
款 別	本年度予算額	前年度予算額 (肉付後)	増 減	伸 率
1. 議 会 費	268,350	268,800	△ 450	△ 0.2 %
2. 総 務 費	2,689,050	2,757,730	△ 68,680	△ 2.5
3. 民 生 費	7,775,510	7,578,510	197,000	2.6
4. 衛 生 費	3,187,410	2,602,670	584,740	22.5
5. 労 働 費	61,380	66,110	△ 4,730	△ 7.2
6. 農 林 水 産 業 費	950,440	940,680	9,760	1.0
7. 商 工 費	416,830	482,530	△ 65,700	△ 13.6
8. 土 木 費	2,811,770	3,080,870	△ 269,100	△ 8.7
9. 消 防 費	875,320	1,131,070	△ 255,750	△ 22.6
10. 教 育 費	2,389,440	2,478,720	△ 89,280	△ 3.6
11. 災 害 復 旧 費	17,000	100,260	△ 83,260	△ 83.0
12. 公 債 費	2,166,430	2,063,410	103,020	5.0
14. 予 備 費	20,000	20,000	0	0.0
合 計	23,628,930	23,571,360	57,570	0.2

一般会計予算性質別分類による比較表

(単位：千円)

区 分		本 年 度		前 年 度 (肉付後)		伸 率		
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比			
義務的経費	人 件 費	3,953,648	16.7%	3,972,549	16.9%	△	0.5%	
	扶 助 費	3,934,024	16.6	3,853,043	16.3		2.1	
	公 債 費	2,166,430	9.2	2,063,410	8.8		5.0	
	計	10,054,102	42.5	9,889,002	42.0		1.7	
消費的経費	物 件 費	2,852,723	12.1	3,029,610	12.9	△	5.8	
	維 持 補 修 費	260,052	1.1	274,714	1.2	△	5.3	
	補 助 費 等	4,586,240	19.4	4,019,967	17.0		14.1	
	計	7,699,015	32.6	7,324,291	31.1		5.1	
投資的経費	普通建設事業	補 助 事 業	1,020,483	4.3	717,789	3.0		42.2
		単 独 事 業	1,320,580	5.6	2,086,826	8.9	△	36.7
		県営事業負担金	102,893	0.4	97,160	0.4		5.9
		計	2,443,956	10.3	2,901,775	12.3	△	15.8
	災 害 復 旧 事 業	17,000	0.1	100,260	0.4	△	83.0	
	合 計	2,460,956	10.4	3,002,035	12.7	△	18.0	
その他	積 立 金	398,342	1.7	366,635	1.6		8.6	
	投資及び出資金	120,480	0.5	127,320	0.5	△	5.4	
	貸 付 金	423,010	1.8	433,010	1.8	△	2.3	
	繰 出 金	2,453,025	10.4	2,409,067	10.2		1.8	
	予 備 費	20,000	0.1	20,000	0.1		0.0	
	計	3,414,857	14.5	3,356,032	14.2		1.8	
総 合 計		23,628,930	100.0	23,571,360	100.0		0.2	

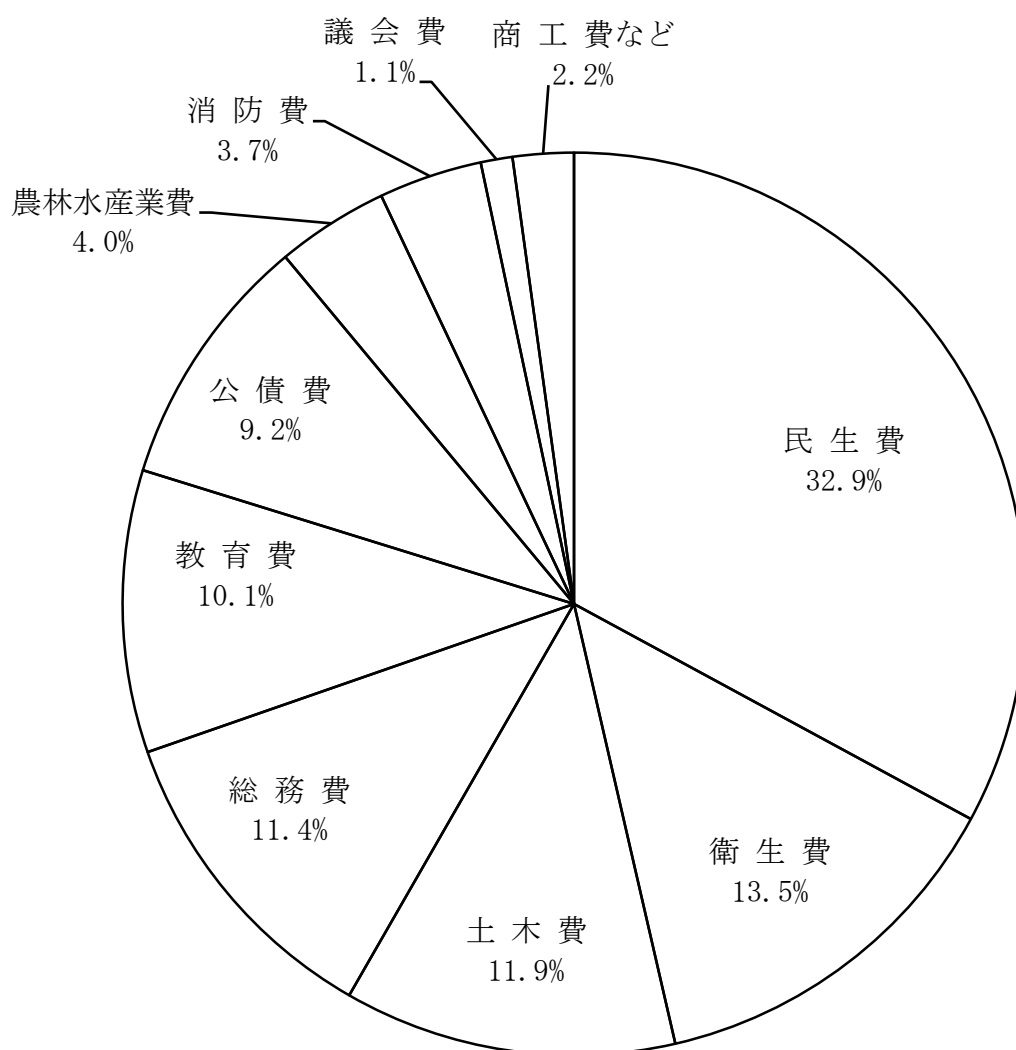
一般会計予算構成比 歳入（単位：千円）



款 別		予算額
自主財源	市税	7,048,000
	寄附金	807,995
	諸収入	734,752
	使用料及び手数料	352,594
	分担金及び負担金	135,192
	財産収入など	348,251
	地方譲与税など	452,402
依存財源	地方消費税交付金	1,104,000
	県支出金	1,468,038
	国庫支出金	2,791,806
	市債	3,053,900
	地方交付税	5,332,000
合 計		23,628,930



一般会計予算構成比 歳出（単位：千円）



款 別	予算額
民生費	7,775,510
衛生費	3,187,410
土木費	2,811,770
総務費	2,689,050
教育費	2,389,440
公債費	2,166,430
農林水産業費	950,440
消防費	875,320
議会費	268,350
商工費など	515,210
合 計	23,628,930

## 第7次総合計画 基本計画別予算額（一般会計）

（単位：千円）

	本年度予算額	前年度予算額	増減
<b>1 経営戦略</b>	<b>995,580</b>	<b>1,091,200</b>	<b>△ 95,620</b>
1 企業誘致の推進と雇用創出	301,720	319,880	△ 18,160
2 農業振興	450,310	476,700	△ 26,390
3 商工業振興	67,030	88,045	△ 21,015
4 水産業振興	16,050	15,400	650
5 観光振興	109,460	140,715	△ 31,255
6 干拓地農業の活性化	51,010	50,460	550
<b>2 活性化戦略</b>	<b>2,429,999</b>	<b>2,462,514</b>	<b>△ 32,515</b>
1 魅力的で快適に暮らせる都市形成	300,370	364,920	△ 64,550
2 定住・住宅対策	242,144	309,150	△ 67,006
3 道路ネットワーク及び港湾・漁港の整備	1,537,630	1,425,730	111,900
4 利用しやすい公共交通システムの構築	161,976	153,420	8,556
5 離島振興	55,699	67,132	△ 11,433
6 市民参画・協働の推進	116,848	124,750	△ 7,902
7 多様な交流の促進	15,262	17,342	△ 2,080
8 広域連携の推進	70	70	0
<b>3 未来戦略</b>	<b>5,333,280</b>	<b>5,309,940</b>	<b>23,340</b>
1 子ども・子育て環境の整備	3,198,810	3,082,289	116,521
2 学校教育の充実	1,394,820	1,362,731	32,089
3 生涯学習の推進	282,877	310,512	△ 27,635
4 スポーツの振興	154,510	135,360	19,150
5 歴史の承継・文化の振興・カブトガニの保護と活用	222,357	321,932	△ 99,575
6 人権・男女共同参画・平和	79,906	97,116	△ 17,210

(単位：千円)

	本年度予算額	前年度予算額	増減
<b>4 安定戦略</b>	<b>10,213,382</b>	<b>10,113,962</b>	<b>99,420</b>
1 地域福祉の推進	36,885	39,216	△ 2,331
2 健康づくり	279,296	293,710	△ 14,414
3 医療・救急体制の整備	805,738	823,960	△ 18,222
4 障がい者・障がい児福祉の充実	1,435,962	1,323,488	112,474
5 高齢者福祉・介護の充実	273,677	293,185	△ 19,508
6 社会保障	3,203,548	3,189,233	14,315
7 身近な上水道	14,670	18,630	△ 3,960
8 健全な下水道運営	750,880	824,650	△ 73,770
9 消防体制の整備	818,684	1,039,708	△ 221,024
10 地域防災の推進	600,290	888,210	△ 287,920
11 防犯・交通安全の環境づくり	31,812	31,512	300
12 廃棄物・環境保全	1,961,940	1,348,460	613,480

	2,353,886	2,387,030	△ 33,144
<b>5 計画推進戦略</b>	<b>2,353,886</b>	<b>2,387,030</b>	<b>△ 33,144</b>
1 情報・プロモーションの推進	158,564	170,771	△ 12,207
2 健全な財政運営	32,262	29,790	2,472
3 財源の確保	984,670	985,960	△ 1,290
4 計画管理	1,178,390	1,200,509	△ 22,119

	2,302,803	2,206,714	96,089
<b>6 計画の体系外</b>	<b>2,302,803</b>	<b>2,206,714</b>	<b>96,089</b>
1 体系外（公債費，退職手当，予備費）	2,302,803	2,206,714	96,089

合計	23,628,930	23,571,360	57,570
----	------------	------------	--------

(注) 前年度予算額は、骨格予算編成であったため、当初予算及び第4号補正予算の合計としている。

令和3年度 まち・ひと・しごと創生総合戦略事業

No	施策	新規	事業名	R3予算額
1	地元中小企業振興・ 起業支援		企業コーディネーター配置事業	11,458
2			創業塾支援事業補助金	400
3			創業サポートセンター運営補助金	2,065
4			小規模事業者経営改善資金利子補給金	2,636
5			中小企業支援資金融資制度に係る保証料補給金	1,400
6			産業支援コーディネーター派遣事業負担金	180
7			地域産業魅力づくり応援事業	3,233
8			中心市街地空き店舗活用補助金	1,975
9			よっちゃれの夜実行委員会補助金	200
10			事業承継支援補助金	1,000
11			福山ビジネスサポートセンター負担金	700
12	企業誘致の推進		企業立地促進奨励金	172,540
13			物流施設誘致促進奨励金	21,540
14			新設工場等設置奨励事業	45,863
15	第1次産業の活性化		干拓地農業支援・周知事業	49
16			元気な農林漁業者応援金事業	250
17	観光振興	○	観光協会補助金	16,000
18			観光コーディネーター配置事業	5,991
19			白石踊後継者育成事業	855
20			かさおかブランド推進事業（認定）	1,011
21			かさおかブランド推進事業（育成）	1,388
22			ラーメンのまち笠岡全国展開プロジェクト推進事業	200
23			道の駅整備・運営事業	36,840
24			日本遺産推進事業	9,630
<b>新しいしごと・安定した雇用を創出する事業 小計</b>				<b>337,404</b>
25	笠岡への移住の促進		移住相談支援強化事業	4,562
26			F Pによるライフプラン相談事業	20
27			お試し住宅事業	515
28			空き家バンク活用奨励金	80

No	施策	新規	事業名	R3予算額
29	笠岡への移住の促進		空き家家財等処分助成金	480
30			固定資産税相当額一部助成金（老朽空き家等解体撤去）	764
31			定住促進PR事業	10,000
32			企業・雇用情報提供（かさおか夢ワーク）事業	710
33	若者の地元定着・移住促進		離島高校生修学支援事業	1,315
34			モノづくり企業高校生長期インターンシップ事業	131
35			モノづくり出前教室支援補助金	200
36	住宅取得の促進		住宅新築助成金交付事業	23,620
37			定住促進に係る固定資産税相当額一部助成金交付事業	3,909
38		○	スマートエネルギー導入補助事業	4,900
39	就労の拡大		障害者雇用奨励金	540
<b>笠岡への新しいひとの流れをつくる事業 小計</b>				<b>51,746</b>
40	結婚応援		井笠圏域結婚推進事業	30
41			結婚応援事業	113
42			新婚世帯家賃助成事業	4,164
43			若い世代の子育て意識啓発事業	39
44	妊娠・出産環境の整備		島しょ部妊産婦等定期旅客船交通費助成事業	31
45			産後ケア事業	575
46			一般不妊治療支援事業	707
47			特定不妊治療支援事業	2,750
48			不妊治療支援事業	50
49			風しん予防接種事業	150
50	子育て支援		多世代同居等支援事業	2,500
51			離島小中学生交通費支援事業	300
52			子ども医療給付費給付事業の充実	97,037
53			乳児保育促進事業補助金	1,500
54			住民票上第2子以降の保育所保育料減免事業	34,497
55			放課後児童クラブ利用者負担金補助事業	1,080
56			放課後児童クラブ作業療法士訪問コンサル事業	368
57			ファミリー・サポート・センター利用料補助事業	87
58			発達支援・養育支援事業	5,570

No	施策	新規	事業名	R3予算額
59	子育て支援		子どもの未来応援ネットワーク連携ケア事業	3,228
60			子育て支援サービス利用者支援事業 (子育て支援コンシェルジュ事業)	6,042
61			「かさおか子育て応援企業」認定事業	90
62			離島未就学児通所支援事業補助金	532
63			現代版『寺子屋』事業	581
64			子育て・子育てセーフティネット事業補助金	2,107
65			フリースペース運営事業補助金	5,300
66			子どもの食と居場所づくり支援事業補助金	22
67			児童虐待防止プログラム普及事業	199
68			自立支援教育訓練給付金	120
69			高等職業訓練促進給付金	1,680
70			高等職業訓練修了支援給付金	50
71			ひとり親家庭自立支援事業	1,805
72			子育て世代包括支援センター（笠岡市版ネウボラ）事業	9,590
73			母子健康手帳アプリ運用事業	492
74			おたふくかぜ予防接種事業	780
<b>若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる事業 小計</b>				<b>184,166</b>
75	教育の充実		一貫教育推進事業	17,867
76			小・中学校教育用テレビ整備事業	835
77			校務・園務用パソコン更新事業	5,942
78			I C T機器（実物投影機）更新事業	858
79			校務支援システム活用事業	9,613
80			新学習指導要領に対応した小・中学校I C T環境整備事業	44,698
81			特別支援学級における児童生徒用タブレット型 コンピューター整備事業	4,587
82			中学校学力向上に向けた検定チャレンジ	1,540
83			かさおかホリデーチャレンジ学習支援事業	1,326
84			放課後学習サポート事業	2,523
85			こころのプロジェクト「夢の教室」開催事業	415
86			外国語指導助手配置事業	44,550
87			I C T支援員配置事業	52,800
88			教員業務アシスタント配置事業	38,660

No	施 策	新 規	事 業 名	R 3 予算額
89	教育の充実		小学校理科観察実験アシスタント配置事業	3,574
90			幼稚園一時預かり保育事業	6,614
91			笠岡ふるさと再発見事業	168
<b>子どもが健やかに育つ教育環境をつくる事業 小計</b>				<b>236,570</b>
92	特色ある地域づくり		地方バス路線維持補助金	70,443
93		○	笠岡市交通交流センター整備事業	1,004
94			交通空白地有償運送維持補助金	2,116
95		○	コミュニティ交通運行事業	398
96			高齢者タクシーチケット助成事業補助金	21,200
97			離島航路維持事業	32,959
98			白石島待合所整備事業	2,900
99			備後圏域地域公共交通再編実施計画策定事業	496
100			域学連携事業	70
101			障がい者集いの場運営事業	4,806
102			狭あい道路整備等促進事業	145,700
103			都市・地域総合交通戦略策定調査事業	9,168
104			国道2号バイパス関連道路整備事業	63,000
105		○	篠坂スマートICアクセス道路等整備事業	14,600
106			高島漁港改修事業	217,500
107			横江漁港高潮対策事業	82,300
108			湛江漁港高潮対策事業	25,600
109			金風呂漁港高潮対策事業	41,100
110		多様な人材の育成		地域おこし協力隊事業
111			若者会議開催事業	1,700
112			かさおかイノベーションリーダー養成塾事業	776
113			市民活動支援センター管理運営委託事業	9,509
114			魅力あるまちづくり事業	46,580
115			志縁型団体協働のまちづくり事業補助金	1,035
116	○		ガバメントクラウドファンディング型 志縁型団体協働のまちづくり事業補助金	2,035
<b>時代にあった特色ある地域をつくり、地域と地域の連携をすすめる事業 小計</b>				<b>835,165</b>
<b>合 計</b>				<b>1,645,051</b>

## 地方消費税交付金の使途について（消費税率引上げ分）

### 1 歳入

（単位：千円）

費目	予算額	うち税率引上げ分
地方消費税交付金	1,104,000	602,100

### 2 歳出

（単位：千円）

事業名		予算額	財源内訳			
			特定財源		一般財源	
			国支出金 県支出金	その他	引上げ分 地方消費税	その他
社会福祉・教育	障害者福祉事業	1,085,300	802,275		50,527	232,498
	高齢者福祉事業	82,737		12,967	12,456	57,314
	障害児通所給付事業	153,475	115,105		6,850	31,520
	児童扶養手当給付事業	189,380	62,413		22,667	104,300
	私立保育所運営事業	498,830	338,227	34,066	22,590	103,947
	公立保育所運営事業	103,750		8,312	17,038	78,400
	認定こども園運営事業	372,580	267,120	2,663	18,352	84,445
	幼稚園運営事業	148,520	69,820	2,270	13,644	62,786
	生活保護費	583,680	440,349		25,588	117,743
	その他の社会福祉事業	24,770	18,521		1,115	5,134
小 計		3,243,022	2,113,830	60,278	190,827	878,087
社会保険	介護保険事業特別会計繰出金	998,425	62,765		167,038	768,622
	国民健康保険事業特別会計繰出金	457,470	205,172		45,041	207,257
	小 計	1,455,895	267,937	0	212,079	975,879
保健衛生	後期高齢者医療特別会計繰出金	224,760	159,873		11,584	53,303
	後期高齢者広域連合療養給付費負担金	683,227			121,972	561,255
	病院事業会計補助金	367,670			65,638	302,032
	小 計	1,275,657	159,873	0	199,194	916,590
合 計		5,974,574	2,541,640	60,278	602,100	2,770,556

消費税率引上げの趣旨は、今後も増加が見込まれる社会保障費の財源確保にありますので、地方消費税交付金の税率引上げ分は社会保障費に充当しています。



款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
議会費	議会費	47	新	市議会映像配信システム 整備事業	6,100	<p>年4回の定例会で開かれている本会議及び常任委員会（総務文教委員会・厚生産業委員会・予算決算委員会）における議案審議の状況を広く市民に公開するため、本会議場に機器を設置し、笠岡放送によるテレビ中継を通して映像を含め生配信を行う。</p> <p>【積算】映像配信システム整備委託料 6,100 【契約】(株)笠岡放送</p>	<p>議会・行政改革特別委員会で検討された、「笠岡市議会ICT化推進計画」により実施する。委員会における情報提供・情報共有を図るため、本会議映像だけでは伝えきれない協議過程や決定過程を伝えるための映像配信の整備を行い、議場で傍聴しなくても市民の知りたい情報を伝えることができる。</p> <p>【実施時期】令和3年6月頃～開始（予定） 【実施場所】議場</p>
総務費	一般管理費	49		行政情報化推進事業	135,747 国庫支出金 1,064 諸収入 7,605 一般財源 127,078	<p>情報システムの更新・整備・保守・運用等を行い、市民サービス業務の向上及び国等を含めた関係機関とのネットワーク整備等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務委託（運用・保守）</li> <li>総合行政情報システム 24,577</li> <li>職員ポータルシステム 18,817</li> <li>財務会計システム 5,077</li> <li>LGWAN等庁内ネットワーク 2,744</li> <li>【契約】(株)ビーシーシー</li> <li>・使用賃貸借</li> <li>総合行政情報システム賃貸等 54,265</li> <li>職員ポータルシステム賃貸 6,562</li> <li>財務会計システム等賃貸 5,325</li> <li>LGWAN等庁内ネットワーク賃貸 9,191</li> <li>パソコン通信等利用料 2,375</li> <li>【契約】(株)ビーシーシー，ミラ(株)，笠岡放送(株)</li> <li>・負担金</li> <li>地方自治情報センター会費 90</li> <li>データセンター利用負担金 1,000</li> <li>自治体情報セキュリティクラウド負担金 1,561</li> <li>中間サーバー利用負担金 4,163</li> <li>【契約】岡山県，地方公共団体情報システム機構</li> </ul>	<p>市民サービス業務の根幹をなす総合行政情報システムの運用・保守をはじめ、住民基本台帳ネットワークシステム、電子自治体システム等の安定稼働を確保するとともに、その基盤となる庁内LANの保守運用、職員業務端末となるパソコンの整備・保守を行うとともに、ネットワークインフラの整備を行う。</p> <p>またデータセンター利用及び自治体情報セキュリティクラウドにより、セキュリティ向上や業務の継続性を確保する。</p> <p>【実施時期】平成29年4月～令和4年3月 庁舎内及び市外データセンター</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	一般管理費			職員研修事業	2,946 諸収入 1,150 一般財源 1,796	人材育成基本方針に基づき、職位による階層に応じた必要な研修を実施するとともに、専門的な能力を習得するために、岡山市町村振興協会研修センターのオンライン研修等に参加する。 【積算】費用弁償 33 研修旅費 758 講師謝礼 10 研修委託料 1,271 出席者負担金 428 研修助成金 50 自治大学校入校負担金 396	より多くの効果的な研修を開催し、職員の受講機会を増やすことにより、職員の総合的な能力開発を図るとともに、専門性を高めるための研修派遣を積極的に行い、市民サービスの向上、業務の効率化につなげる。 【実施時期・場所】 ・令和3年4月～令和4年3月 ・庁舎内会議室、岡山県建設技術センター、日本経営協会、自治大学校ほか
		49		ふるさと納税推進事業	800,000 寄附金 800,000	ふるさと納税の寄附の増大を図るため、ふるさと納税のポータルサイトの「ふるさとチョイス」や「楽天市場」、「さとふる」等を積極的に利用するとともに、返礼品を提供して下さるパートナー事業者の増加や返礼品の更新を行う。 【積算】ふるさと笠岡思民寄附記念品料 221,179 通信運搬費（記念品送料等） 61,183 ポータルサイト手数料 82,025 ふるさと笠岡思民寄附金積立金 368,828 その他（報酬等） 66,785	ふるさと納税制度を活用して、特産品や寄附金の使途のPRを積極的に行い、笠岡市を応援して下さる方々を増やすことにより、産業振興と財源の確保につなげる。
		51		ストレスチェック事業	1,754	職員の心理的な負担を把握するためにストレスチェックを実施する。 【積算】委託料 1,754	医師・心理師が職員の心理的な負担の程度を把握し、面接指導、集団分析を行うことで、メンタルヘルス不調の未然の防止や早期に発見することが期待できる。 【実施時期】 令和3年4月～令和4年3月

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	文書広報費	55		広報かさおか発行业業	9,931 諸収入 3,222 一般財源 6,709	市の施策や行事等の情報を広報するため，月刊の広報紙を作成し，地域へ配送する。 【積算】印刷費 7,228 配送委託料 2,703 【契約】配送：シルバー人材センター	市が行う施策や行事等の周知及び理解を図るとともに，参加などを促すことができる。
				行政広報番組制作事業	1,665	笠岡放送で行政広報番組（テレビ・ラジオ）を制作し放映する。 【積算】委託料 1,665 【契約】笠岡放送（株）	行政広報番組をとおして，市民にとって関心の深い，あるいは身近な情報をわかりやすく積極的に提供することにより，各種施策等の理解と関心を深め，市民の満足度の向上にもつながる。
	財産管理費	57	新	本庁エレベーター改修事業	19,600 市債 19,600	耐用年数が経過し，機器の老朽化が進んでいる本庁のエレベーターについて，改修工事を行う。 【積算】工事請負費 19,130 事務費 470（一般管理費）	故障によりエレベーターが使用できなくなることで，来庁者に不便をかけることを未然に防ぐことができる。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月 【実施場所】本庁
総務費	財産管理費	57	新	本庁周辺駐車場改修事業	2,010 市債 1,800 一般財源 210	本庁正面玄関側の駐車場について現在の全6駐車区画を5区画とし駐車スペースを広げ，1区画を身体障がい者専用駐車区画，残りの4区画に思いやり駐車区画を設置する。 また，来庁者に本庁周辺駐車場の場所がよく分かるように案内看板を設置する。 【積算】工事請負費 2,010 ※思いやり駐車区画：障がい者・妊婦・高齢者・ベビーカー利用者等が優先的に駐車できる区画	駐車区画を広げることで，今よりも車が駐車しやすくなり，また，思いやり駐車区画を設けることで障がい者・妊婦・高齢者・ベビーカー利用者等が本庁から離れた場所に駐車することを少なくし，負担の軽減を図ることができる。 さらに，駐車場の案内看板を設置することで，より来庁者が利用しやすい駐車場となる。 【実施時期】令和3年4月～令和3年9月 【実施場所】本庁正面玄関側及び本庁周辺駐車場
	企画費	59		【総合戦略】 移住相談支援強化事業	4,562 国庫支出金 2,281 一般財源 2,281	笠岡の住みやすさや空き家の情報等をホームページ等で全国へ発信するとともに，空き家バンク制度の登録手続き・案内業務や移住者を地元住民に対して紹介，庁内他部署及びハローワーク等の関係機関への取り次ぎなど，移住希望者からの相談をワンストップで対応するため移住相談員2名を配置する。 【積算】報酬等 4,562	移住に関する多岐にわたる情報をホームページ等で情報発信するとともに，選任の担当者に集約し，移住希望者に寄り添い，移住希望者の立場に立って相談に乗ることで，移住者の増加が期待できる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	59		【総合戦略】 空き家バンク活用奨励金	80	まちづくり協議会等の登録団体が空き家調査を行い，市へ情報提供いただいた物件が空き家バンクに登録され，売買・賃貸の契約が成立した段階で1件あたり2万円の奨励金を支払う。	空き家の増加を地域課題として捉え，空き家の管理の適正化を図ることにより，家屋倒壊等による事故，犯罪，火災等を未然に防止し，市民の安全で安心な暮らしの実現に寄与するとともに，空き家の有効活用を通して，市民と都市部住民との交流拡大及び定住促進による地域の活性化を図り，空き家の減少につなげる。
		59		【総合戦略】 結婚応援事業	143	<結婚相談所運営> 結婚相談所を設置し，結婚を考えている独身の男女を対象に，希望する相手を紹介する。高梁川流域のマッチングシステム導入に伴い，R3年度で笠岡市単独の相談所を閉鎖予定。 <婚活イベントの開催> 岡山県縁結びネットと協働で，市主催のカップリングパーティを実施する。 <高梁川流域結婚応援事業> 倉敷市を中心にAIを活用したマッチングシステムを導入する。それに伴い，笠岡市はサテライトとして，システムの閲覧・相談業務等を行う。 【積算】 消耗品費 13 システム利用料負担金 100 井笠圏域振興協議会負担金 30	結婚相談やカップリングパーティを開催して出会いの場を提供することで，婚活者に対する支援を行い，婚姻率の向上を図る。
				【総合戦略】 ファイナンシャルプランナーによるライフプラン相談事業	20 国庫支出金 10 一般財源 10	近隣市町在住で新築を考えている人や笠岡市への移住を考えている人を対象に，ファイナンシャルプランナーによる相談会を開催する。	ファイナンシャルプランナーへの相談やライフプランを設計してもらうことで，家を建てることや笠岡市での生活を具体的に考えてもらい，笠岡市を住む場所として認識してもらう。
				【総合戦略】 定住促進PR事業	10,000 国庫支出金 5,000 一般財源 5,000	市内外の人へ笠岡市がだれもが住みやすいまちとしてPRするために，SNSやフリーペーパーを用いた広報活動，ワーケーションを見越したオンライン企画等，各課と協働して住みやすいまちづくりを目的とした総合的なシティプロモーション活動を展開する。	シティプロモーションを展開することで，知名度の向上とイメージアップを図ることができ移住・定住・関係人口の増加が期待できる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的, 事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	59		【総合戦略】 住宅新築助成金交付事業	23,620 諸収入 140 一般財源 23,480	市内へ住宅を新築する人を対象に、住宅建築に係る工事契約日の年齢が満40歳以下等、一定の条件を満たしている人に対し、建物建築費用の1/10に相当する額を助成金として交付する。さらに登記完了時の中学生以下の子ども1人につき10万円を加算する。 建築費用：最大70万円 子の加算：最大30万円 住所要件：市外からの転入者のみ対象 【積算】 R2認定分 8,500 R3認定予定分 15,120	笠岡市内への住宅新築の誘導施策となり、子育て世代の定住促進と人口増が期待できる。  令和4年3月31日までに認定を受け、令和5年3月31日までに交付決定を受けること。
				【総合戦略】 定住促進に係る固定資産税相当額一部助成金交付事業	3,909	新たに固定資産税が賦課される新築・中古住宅、分譲マンション等を取得した人に対して、家屋に係る固定資産税額の1/2に相当する額を3年間助成する。 令和2年1月1日までに市内へ新たに住宅を取得し、令和2年度までに新たに賦課された固定資産税を対象とする。 ※新規受付は令和2年度までを対象とし、当事業は令和4年度で終了する。 【積算】 R1認定分 1,959 R2認定分 1,950	住宅新築助成金が対象外の人に対し、住宅を取得する際に優遇措置を行うことによって、他都市との差別化が図られ、定住促進と人口増が期待できる。
				【総合戦略】 新婚世帯家賃助成事業	4,164	市内の賃貸住宅に入居する新婚世帯で家賃から住宅手当を引いた実質負担額が3万円を超える部分に対し、月額1万円を上限に最長24か月、市内共通商品券により助成する。 【対象】 婚姻日から1年以内の申請が対象 【積算】 R1認定 1,652 R2認定 1,632 R3認定 880	若者世代の市外流出に歯止めを掛けるとともに、市内外の新婚世帯に対する市内居住を促進し、定住につなげることにより、定住人口の確保と世代間の人口構成バランスを図り、まちのにぎわいと市内経済の活性化を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	59		【総合戦略】 お試し住宅事業	515 国庫支出金 137 諸収入 240 一般財源 138	移住や多拠点生活を希望している者に，市内での生活体験ができる住宅（2部屋）を2日以上30日以内（延長1回可：最長60日）まで貸与する。 【対象】 市外在住者 【積算】 消耗品費 36 光熱水費 254 手数料 39 インターネット使用料 186	市内での生活体験ができる住宅を貸与することにより，定住促進の契機となる。 【実施場所】 笠岡市職員住宅
				【総合戦略】 空き家家財等処分助成金	480	笠岡市の空き家バンクに登録している空き家の所有者に対して，空き家に残っている家財道具等の処分に要する経費の2分の1に相当する額（最大5万円）を助成する。	家財等が残っているために空き家バンクへの登録をためらう空き家の所有者に対し，空き家バンクへの登録が期待される。
				【総合戦略】 多世代同居等支援事業	2,500	親等と満50歳以下の子等が多世代で同居又は近隣に居住するための住宅の取得や転居等の費用に対して助成を行う。（引越費用最大10万円，その他手続費用最大5万円）	多世代家族の形成と子育て支援が促進され，家族の絆の再生と定住促進が期待できる。 孫を見てもらえる環境が整えば，1人目，2人目の出産の可能性も増え，少子化対策にもつながる。
				【総合戦略】 笠岡市老朽空き家等解体撤去に係る固定資産税等相当額一部助成金交付事業	764	令和2年1月1日以降の家屋解体撤去で住宅用地特例が解除された土地の固定資産税・都市計画税を，特例解除による増税分に相当する額を最大3年度分助成する。 【積算】 R1認定 284 R2認定 240 R3認定 240	市内の老朽空き家等が管理不全な状態になることを防止し，市民の生活環境の保全を維持するとともに，市場への流通を促進する。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所														
総務費	企画費	59		【総合戦略】 地域おこし協力隊事業	38,170 県支出金 4,958 諸収入 48 一般財源 33,164	<p>自分の能力を笠岡市の活性化に生かす人を「地域おこし協力隊」として委嘱する。隊員は、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る。</p> <p>【積算】</p> <table> <tr><td>報酬等</td><td>2,383</td></tr> <tr><td>隊員報償費(8名分)</td><td>21,120</td></tr> <tr><td>旅費</td><td>243</td></tr> <tr><td>消耗品費</td><td>66</td></tr> <tr><td>通信運搬費</td><td>12</td></tr> <tr><td>活動補助金(8名分)</td><td>13,346</td></tr> <tr><td>起業支援補助金(1名分)</td><td>1,000</td></tr> </table>	報酬等	2,383	隊員報償費(8名分)	21,120	旅費	243	消耗品費	66	通信運搬費	12	活動補助金(8名分)	13,346	起業支援補助金(1名分)	1,000	地域の新たな担い手となる地域おこし協力隊の多様な人材を積極的に育成し、連携・協働することで地域を活性化し、移住・定住を促進していく。
			報酬等	2,383																	
			隊員報償費(8名分)	21,120																	
旅費	243																				
消耗品費	66																				
通信運搬費	12																				
活動補助金(8名分)	13,346																				
起業支援補助金(1名分)	1,000																				
	【総合戦略】 若者会議開催事業	1,700	<p>笠岡市の将来を担う若者が住みやすいまちづくりを進めるため、若者が考え、若者が企画し、若者が実行する若者会議を開催する。また、若者会議メンバーが自由に集える場所として整備した活動拠点を活用し、活動の活性化を図る。</p> <p>【積算】</p> <table> <tr><td>消耗品費</td><td>27</td></tr> <tr><td>光熱水費</td><td>91</td></tr> <tr><td>通信運搬費</td><td>36</td></tr> <tr><td>コーディネータ委託料</td><td>198</td></tr> <tr><td>使用料及び賃借料</td><td>600</td></tr> <tr><td>インターネット使用料</td><td>48</td></tr> <tr><td>活動補助金</td><td>700</td></tr> </table>	消耗品費	27	光熱水費	91	通信運搬費	36	コーディネータ委託料	198	使用料及び賃借料	600	インターネット使用料	48	活動補助金	700	<p>若者が定期的集まって意見を交わすことで、笠岡市の将来について考える機会を持つことができる。</p> <p>さらに、会議を通じて、笠岡市の現状や課題についての今後の取組を若者自らが企画・提案していくことで、市政への参加を促すことができる。</p> <p>【実施場所】市内公共施設，若者会議活動拠点 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月各月1回</p>			
消耗品費	27																				
光熱水費	91																				
通信運搬費	36																				
コーディネータ委託料	198																				
使用料及び賃借料	600																				
インターネット使用料	48																				
活動補助金	700																				
	【総合戦略】 コミュニティ交通運行事業	61	新	398	<p>グリーンスローモビリティを用いた、外出支援を行う。</p> <p>【事業内容】誘い出し，車両までの歩行の見守り，携行品の確認，乗車アシスト，降車後の誘導，送迎時間の声かけ</p> <p>【積算】委託料 398</p>	<p>グリスロを利用した外出支援を行うことで、狭隘な道路の先に住む高齢者を安全に地区の行事や寄合に参加してもらうことができ、外出することで健康寿命延伸にもつながる。</p> <p>【実施場所】高島</p>															

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	61		【総合戦略】 白石島待合所整備事業	2,900 市債 2,900	白石島待合所に，自転車置き場を整備する。	自転車で島に来た観光客等，港を利用する方が駐輪でき，待合時間を快適に過ごすことができるようになる。
			新	白石島待合所管理事業	3,032	白石島待合所の清掃等の管理を行う。 【積算】 需用費 1,245 清掃委託料 1,724 浄化槽維持管理委託料 63	待合所の清掃等の管理を行うことで，笠岡諸島で最も観光客の多い白石島の玄関口を清潔に保つことができる。
			新	【総合戦略】 笠岡市交通交流センター 整備事業	1,004	美の浜の笠岡市交通交流センター（バスターミナル）に植栽を行う。	植栽を行うことで，バスの騒音や排ガスによる近隣住宅地への影響を軽減させ，快適な住環境を提供することができるようになる。 【実施場所】笠岡市交通交流センター
				笠岡諸島交流センター管理運営事業	9,499 使用料 511 一般財源 8,988	島しょ部と陸地部の交流拠点である笠岡諸島交流センターの効果的かつ効率的な管理を行う。 【積算】 需用費 1,977 役務費 178 施設管理等委託料 7,272 使用料及び賃借料 72	笠岡諸島に関する情報発信をはじめ，市民や来島者の交流活動などの拠点としての施設を適切に管理することで，快適で安全に利用してもらうことができ，持続可能な離島航路の存続に寄与することができる。また，交流活性化に資する事業を委託することで，港の賑わいを創生することができる。
				【総合戦略】 地方バス路線維持補助金	70,443 諸収入 28,625 一般財源 41,818	路線バス及びデマンド型乗合タクシーの運行によって生じる欠損額に対して補助金を支出する。 【対象】（株）井笠バスカンパニー	自ら移動する手段を持たない人の移動手段を確保することができる。
	【総合戦略】 離島航路維持事業	32,959 繰入金 3,000 一般財源 29,959	離島航路の運航によって生じる欠損額に対して補助金を支出する。 【対象】三洋汽船（株）	島民の移動手段である生活航路を維持することができる。			



款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的, 事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	61		【総合戦略】 備後圏域地域公共交通再 編実施計画策定事業	496	地域公共交通の確保維持を図るため、福山市 と協調して地域公共交通再編実施計画を作成す る。 【対象】福山・笠岡地域公共交通活性化協議会	福山市との連携により、広域的な観点から利 便性及び効率性の高い公共交通再編計画を立て られる。
				【総合戦略】 交通空白地有償運送維持 補助金	2,116 繰入金 1,000 一般財源 1,116	北木島での交通空白地有償運送の運行によっ て生じる欠損額に対して補助金を支出する。 【対象】NPO法人かさおか島づくり海社	北木島で島民の移動手段を確保することがで きる。
				【総合戦略】 高齢者タクシーチケット 助成事業補助金	21,200 繰入金 15,000 一般財源 6,200	移動手段を持たない75歳以上の高齢者が買い 物や病院への通院などを目的としてタクシーを 利用する場合に1乗車につき運賃が1,000円以下 の場合は1枚、1,000円を超える場合は2枚まで使 用できる片道500円分のチケットを最大48枚交付 する。 【対象】移動手段を持たない75歳以上の 高齢者	自ら移動する手段を持たない高齢者の移動手 段を確保することができる。 また、令和元年度から1乗車あたりの使用でき る枚数を最大2枚まで拡充しており、利用率の低 い地区(笠岡市中心部から遠くタクシー料金が 高額になる地区)の利便性向上を図り、高齢者 の外出支援を促進することができる。 また、令和2年度から、市民税課税者に対しても 交付枚数を減らすことで、対象を拡大し、さら なる外出支援につながっている。 令和3年度からは、福祉タクシー事業者に限 り、市外の事業者の登録も認め、車いす利用の 高齢者の利便性向上につながる。
				飛島集落維持対策委託事 業	3,747	飛島の集落支援員として、島内交通や草刈 り、定期的なコミュニケーションの場の企画運 営、島民の病状が悪化した場合にタブレットを 使って本土の医療機関と連絡をとる等の活動 を行う。 【積算】委託料 3,747 【契約】(一社)飛島学園	高齢化率が他の島に比べてかなり高い飛島に おいては、高齢者が普通に生活することが困 難になっているため、集落支援員を配置し、集 落点検等を実施し、問題点を解決することによ り、島でいつまでも安心して住み続けることが できる環境を実現する。 【委託期間】令和3年4月～令和4年3月

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	61		飛島研修所管理委託事業	2,848	飛島研修所の管理運営を指定管理者へ委託する。 【積算】委託料 2,848 【契約】(一社)飛島学園	飛島の地域資源を活用した学習及び交流を通して，笠岡諸島の活性化を図ることができる。 【委託期間】令和3年4月～令和4年3月
				離島振興委託事業	10,950 繰入金 9,000 一般財源 1,950	民間団体との協働により，笠岡諸島で暮らす方々の支援を行い，笠岡諸島の活性化を図る。 (1)公益的事業の企画及び運営 1,954 離島の生活支援及び離島住民の交流 (2)行政課題の広聴・解決支援 3,113 各島の行政課題の調整及び離島の人材育成 (3)地域の再生に寄与する取組み 4,202 離島の観光・特産品開発及び各島の住民活動に関すること (4)その他 1,681 離島からの情報発信 【積算】委託料 10,950 【契約】NPO法人かさおか島づくり海社	島しょ部では，高齢化率が70パーセントを超え，人口が激減する中で，島民が持続可能で安心して島に済み続けられることができる環境を実現する。また，各種事業を行うことで住民サービスの向上を図るとともに，様々な媒体により情報発信し，島内外の交流やPRも併せて実施することで，地域コミュニティの維持及び活性化を図ることができる。 【委託期間】令和3年4月～令和4年3月
				【総合戦略】 離島高校生修学支援事業	1,315 国庫支出金 657 一般財源 658	笠岡諸島から陸地部へ通学する高校生の定期船(旅客船及びフェリー)代金に対して助成する。 【対象】高校へ定期船で通学する生徒の保護者 【対象費用】 ・定期船の運賃，又は定期券，回数券の購入費の半額 ・荒天による欠航等により本土(市内)に宿泊した際の費用(上限9,500円)	笠岡諸島振興計画に基づき，笠岡諸島における生徒の修学の確保を図ることができる。
				【総合戦略】 離島小中学生交通費支援事業	300 繰入金 300	島しょ部で暮らす小中学生に対し，普通船相当額の航路運賃を助成する。 【対象】 島しょ部に暮らす小学校または中学校に通学する生徒 【対象費用】 定期船運賃のうち年間48回の片道運賃	島しょ部に暮らす小中学生に対して，陸地部に暮らす小中学生と同様に団体スポーツ活動や各種習い事，学習塾等の課外学習への参加の機会均等を図ることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	63		かさおかイノベーション リーダー養成塾事業	776	笠岡市の現状と課題，そして歩むべき未来像 について，テーマごとに特化した講師による少 人数のゼミナール形式の講座等を行う「かさお かイノベーションリーダー養成塾」を開講す る。 【積算】講師等謝礼 596 市政モニター報償費 80 旅費 100	次世代の地域づくりを担う人材の育成と，本 塾を通じて同じ志を持つ仲間たちのネットワ ークが広がることで，地域活性化が進む。また， 市政モニター制度等を通じて，市施策にフィ ードバックする。 さらに，高校生も受講対象にすることで，本 塾を通じて笠岡市を知り，課題解決に向けて考 察することで，魅力の再発見につなげ，進学等 で笠岡を離れてもまた戻って笠岡のために活躍 したいと思ってもらえる効果がある。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月
				東京・近畿笠岡思民の集 い	861	東京近郊に在住の笠岡出身の方々が東京に， また，近畿圏に在住の笠岡出身の方々が大阪に 集まり，ふるさと笠岡を懐かしみ，語り合う機 会を提供する。 【積算】記念品料 245 協力謝礼 15 旅費 235 通信運搬費 116 会場借上料 250	ふるさと笠岡を離れて活躍されている笠岡ゆ かりの方々が集う機会を提供することで交流が 深まり，故郷笠岡への愛着を持ってもらい，ふ るさと納税などへの支援につなげる。 【実施時期】東京 令和3年10月頃 近畿 令和3年11月頃
	交通安全 対策費		交通安全施設整備事業	13,000 使用料 1,300 一般財源 11,700	カーブミラー・ガードレール・区画線等の交 通安全施設を整備する。 【積算】工事請負費 12,700 原材料費 300	交通安全施設を整備し，安全な市民生活の向 上を図る。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月	
	消費者 行政費	65		消費者行政活性化事業	4,401 県支出金 1,139 一般財源 3,262	消費生活センターに相談員を配置し，市民相 談に対応するとともに，研修会等への参加によ り相談員のスキルアップを図る。 また，広報かさおかへの事例掲載，出前講座 等により啓発活動を行う。 【積算】 相談員報酬等 4,234 相談員研修旅費等 141 消耗品費 26	消費生活センターの運営により，市民が安心 して消費生活に関して相談できる。 また，消費者被害防止啓発活動により，市民 の被害防止が図られる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	消費者 行政費	65		特殊詐欺等被害防止対策 機器設置事業補助金	50	特殊詐欺等被害を防止するため，特殊詐欺の 入り口となる不審な電話に対して，警告音声 を発したり，通話を自動録音する機能を有する電 話機の購入に対し補助を行う。 ・補助率1/2 上限5,000円 ・満70歳以上の高齢者がいる世帯	知らない番号からの電話に対して注意を喚起 することで，特殊詐欺被害の抑止が期待でき る。
	国際交流費		新	多文化共生推進講演会	115	外国人との共生に対する理解を深めるために， 外国人労働者を受け入れる市内企業や地域を対 象に「多文化共生の推進」についての講話を行 う。 【積算】 費用弁償 49 会場借上料 66	地域と外国人が相互理解と尊重のもと，共に安 心して幸せに暮らせる多文化共生社会の推進が 期待できる。
				笠岡国際交流協会負担金	4,051	在住外国人の支援及び地域の国際交流推進の ため，日本語講座や，日本語指導ボランティア を養成する日本語教育講座を実施する笠岡国際 交流協会の運営費の一部を負担する。 【積算】 負担金 4,051	笠岡で暮らす在住外国人が，安全で安心して 心豊かに生活できる地域づくりを目指す。多様 な交流機会を作ることを通して，地域と外国人 が相互理解と尊重のもと，共に安心して幸せに 暮らせる多文化共生社会の推進が期待できる。
	諸費			地区集会所施設等整備費 補助金	3,318 繰入金 1,200 一般財源 2,118	住民自治組織等が，集会所及び有線・無線放 送施設の施設整備を行うときに，補助金を交付 する。 【対象】 地区集会所 3か所 有線放送 1か所	施設を整備することにより，地域住民の連帯 意識の向上及び地域活動の促進を図る。
				【総合戦略】 志縁型団体協働のまちづ くり事業補助金	1,035 繰入金 1,000 一般財源 35	市民活動団体が特定の目的を達成するため， 市と協働して実施する事業に補助金を交付す る。 ・1団体あたり上限200千円 【積算】 志縁型団体 協働のまちづくり事業補助金 1,000 審査会委員報償費 33 費用弁償 2	地域の課題解決などに取り組んでいる市民活 動団体のノウハウ等を活かした活動を行政との 協働で実施することが期待できる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	諸費	65	新	【総合戦略】 ガバメントクラウドファンディング型 志縁型団体協働のまちづくり事業補助金	2,035 繰入金 2,000 一般財源 35	市民活動団体が特定の目的を達成するため，市と協働して実施する事業について，ふるさと納税制度を活用したガバメントクラウドファンディングで寄附を募り，それを補助金として交付する。 (条件) ・寄附目標額1,000千円以上の事業 ・目標額未達成の場合でも実施 【積算】 協働のまちづくり事業補助金 2,000 審査会委員報償費 33 費用弁償 2	広く多くの方の共感と支援を得ながら，市民活動団体のより積極的な活動を応援することで，協働による地域課題や社会問題解決の取組を促進できる。
			新	犯罪被害者等支援金	300 県支出金 150 一般財源 150	犯罪行為により不慮の死を遂げた方の遺族又は傷害を負った方に支援金を支給する。 ・犯罪行為により市民が死亡した場合 遺族支援金 300千円 ・犯罪行為により市民が傷害を負った場合 傷害支援金 100千円	犯罪行為により不慮の死を遂げた方の遺族又は傷害を負った方の経済的負担を早期に軽減するとともに，これらの方が早期に平穏な生活を営むことができるようになるための一助となる。
		67		【総合戦略】 魅力あるまちづくり事業	46,580 繰入金 20,000 諸収入 1,800 一般財源 24,780	各地域の課題解決への取組や特性を活かした地域づくりを支援するため，まちづくり協議会に対して交付金を交付する。 また，地域担当職員を配置し，市民と行政の協働によるまちづくりを推進する。 【積算】 審査会委員報酬 119 会計年度任用職員人件費 2,037 地域担当職員関係経費 837 講師等謝礼 119 費用弁償 55 需用費 413 魅力あるまちづくり交付金 43,000	魅力あるまちづくり交付金を活用して，地域住民が「あつまり」，「はなしあい」，「とりくむ」ことで，人と人，人と地域がつながり，地域コミュニティが充実し，みんなで支えあう元気な地域づくりを推進することができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段: 目的, 事業実施により期待される効果 下段: 実施時期及び場所
総務費	諸費	67		【総合戦略】 市民活動支援センター管 理運営委託事業	9,509 繰入金 1,554 一般財源 7,955	市民活動に関わる人材育成を目的とした研修会や講座を実施するとともに、各市民活動団体の交流を図る。 また、市民活動団体等からの相談対応やアドバイス等の支援を行う。 「運営力の向上」・「認知度の向上」・「連携性の向上」をめざして、団体の活動等の支援をさらに強化する。 【契約】この指とまれネットワーク委員会	市民の公益性のある活動の促進を図るとともに、市民活動団体や地縁組織の様々な団体が相互に協働したまちづくりの推進が期待できる。 【委託期間】令和3年4月～令和4年3月
	市制施行 70周年記 念事業		新	市制70周年記念事業	760	令和4年4月1日に市制施行70年の節目を迎える。また、「笠岡市協働のまちづくり宣言」から10年の年となる。この記念の年を市民と共に祝い、記念の年にふさわしい意義ある式典を開催するための準備を行う。 また、令和4年度に市制施行70周年記念事業を実施するため、その事業等の方法について市民に意見を募り、事業内容等を検討する。 【積算】 記念品料 21 企画委員報償費 198 普通旅費 5 消耗品費 50 印刷製本費 58 通信運搬費 15 配送委託料 39 映像製作委託料 374	70年の節目を迎えるに当たり、式典をはじめとする各種事業に市民の意見を反映させること、笠岡市全体で事業に取り組むことにより、「元気・快適・ときめき・進化するまち笠岡」実現への気運を高める。
	戸籍住民基 本台帳費	73		証明書コンビニ交付シ ステム運用業務	4,759	個人番号カードを利用して、全国のコンビニエンスストアにおいて、各種証明書を交付する証明書発行システムを運用する。 【積算】委託料 2,540 (株)ビーシーシー (株)両備システムズ 負担金 2,219 (地方公共団体情報システム機構)	個人番号カードを利用して、住民票、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、課税証明書の写しを取得できるようにすることにより、市民の利便性が向上し、満足度の向上につながる。 【実施時期】毎日午前6時30分から午後11時 (年末年始(12/29～1/3)を除く) 【実施場所】全国のコンビニエンスストア等

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	経済統計調査費	79		経済センサス	2,800 県支出金 2,800	農林漁業，家事サービス，外国公務，国・地方公共団体を除く全ての事業所・企業を対象に，従業員数・事業内容・経理事項などを調査する。	全産業分野の売上（収入）金額などの経理項目や事業所等の経済活動を把握するため，各種統計調査の母集団情報を得る。 【調査期日】令和3年6月1日
	社会福祉 総務費	83		災害復興住宅建設資金等 利子補給金	96 県支出金 47 一般財源 49	平成30年7月豪雨災害において被災した住宅の再建，修繕等を行う被災者を対象に，借入資金の利子の一部を補助する。 【対象】平成30年7月豪雨においてり災証明書を取得し，再建資金の借入を行った方 【補助期間】利子支払日から最長10年 【補助利率】最大0.63%	利子補給補助金を交付することにより，住宅の再建と被災後の生活の安定を高めることができる。
				後期高齢者医療広域連合 療養給付費負担金	683,227	後期高齢者の医療に係る費用から医療機関で支払う自己負担を除いた約5割を，国4/6，県1/6，市1/6で負担する。	安心して高齢者が医療機関にかかることができる。
民生費	社会福祉費	85		地域医療介護総合確保基 金事業補助金	41,151 県支出金 41,151	公募により選定された地域密着型サービス事業予定者が，施設を建設する際の建築費及び施設開設準備経費を助成する。 施設の種別：認知症対応型共同生活介護 施設数：1施設 （施設は公募により選定） 建築費に係る補助金 33,600 施設開設準備経費に係る補助金 7,551	地域密着型サービス事業者に対し施設建築費及び施設開設準備経費を助成することで，認知症高齢者等への専門的なサービス提供体制の促進・充実が図られる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	社会福祉費	85		生活困窮者自立支援事業	21,860 国庫支出金 17,109 一般財源 4,751	生活に困窮している市民に対して，第2のセーフティネットとして，生活保護に至る前段階での自立支援を行う。 「生活困窮者自立支援法」に基づく事業（自立相談支援事業，被保護者就労支援事業，アウトリーチ等による自立相談支援機能強化事業，一時生活支援事業，就労準備支援事業，家計改善支援事業） 【積算】自立相談支援事業費 9,981 被保護者就労支援事業費 3,444 アウトリーチ等による自立支援相談機能強化事業費 4,075 一時生活支援事業 120 就労準備支援事業費 3,400 住居確保給付金 840 ※就労準備支援事業は委託（H30.6.1～） 委託先：NPO法人エブリィハート 事業所名：就労準備支援事業所「まなび」	安定した雇用の減少や所得の低下，その他複合的な課題等により，生活困窮に陥ったり，陥る恐れのある市民に対して，早期に生活安定に向けた相談支援体制を強化することにより，生活保護等に至る前に自立支援を行うことができる。 具体的には相談支援及び一時保護や住宅費の支援，就労準備のための支援を行う。 また，今年度からひきこもり状態にある方等へのアウトリーチ（訪問）支援により，家族や本人との接触を通じて信頼関係を構築し，関係機関への同行相談，就労支援といった自立までの一貫した支援と社会参加に向けたより丁寧な支援を行うことにより自立支援事業の強化を行う。 それらにより，市内の生活困窮者等の社会参加による自立の促進を図る。 【実施場所】市社会福祉事務所
	障害福祉費			【総合戦略】 障がい者集いの場運営事業	4,806	高校卒業後，福祉的就労を利用している障がいのある方の一時預かり事業を行う。 【積算】報酬等 3,731 賃借料 600 共済費 15 消耗品費 96 旅費 6 燃料費 18 光熱水費 97 通信運搬費 18 保険料 155 受信料 24 パソコン通信等利用料 46	保護者の就労支援と障がい者本人の福祉的就労後の居場所を確保するとともに，障がい者本人の生活の質の向上に資するため，生活支援・余暇支援等を行い自立支援につなげる。また，地域住民やボランティアとの地域交流スペースとして活用し，障がい者に対する正しい理解の促進を図る。 【実施場所】中央町
			新	パラリンピック聖火採火式	103	東京2020パラリンピック開催に合わせ県が実施する聖火フェスティバルの火を採火するため，笠岡総合スポーツ公園陸上競技場において北木島の石工の火打石による採火式を行う。 【積算】講師等謝礼 55 消耗品費 48	笠岡ならではの方法で採火式を実施することにより，地元のPRとパラリンピック開催の盛り上げに寄与することができる。



款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	障害福祉費	87		緊急通報システムWeb119 利用料	594	音声言語によりコミュニケーションを図ることが困難な方が，携帯電話やスマートフォンを利用して笠岡地区消防組合通信司令室（119番）に火災や救急等の緊急通報を行い，救急車等の要請を行うシステム利用料	事前登録されている音声言語によりコミュニケーションを図ることが困難な方が，自宅及び外出先からも通報ができ，緊急時の迅速な対応が可能となる。
				避難行動要支援者管理シ ステム運用事業	1,463	災害時に避難する際，支援が必要な方（避難行動要支援者）からの申請によりシステムに必要な情報を登録するとともに，本人同意のもと地域の自主防災組織等に情報提供を行うことにより，災害時の避難支援に役立てる。 【積算】賃借料 1,074 保守料 264 データ連携 125	災害時の避難行動要支援者名簿を作成し，災害時に備える。 地域の自主防災組織等に，事前の情報提供を行うことにより，災害時の迅速な避難支援が可能となる。
				短期入所サービス拡大促 進事業補助金	562 県支出金 281 一般財源 281	重症心身障がい児者・医療的ケア児等のための短期入所サービスを促進するため，サービス提供事業所に対して補助を行う。 医療型1人1日 12,000円（重症心身） 福祉型1人1日 5,000円（重症心身） 7,000円（医療的ケア児） 12,000円（重症心身かつ 医療的ケア児）	重症心身障がい児者・医療的ケア児等が短期入所サービスを利用しやすくなり，本人・家族の負担軽減につながる。
				障害者等就労奨励補助金	6,372	障がい者等の就労を奨励するため，非雇用型の就労継続支援の事業を行う事業所又は地域活動支援センター事業を行う事業所において生産活動を行う者に就労奨励補助金の交付を行う。	就労奨励補助金を交付することにより，労働の継続と労働意欲を高めることができる。
				島しょ部障害福祉サービ ス事業等補助金	135	島しょ部で障がい福祉サービス提供を行う事業者等に，事業費の一部を補助する。 【対象】かさおか社協ヘルパーステーションほか	島しょ部への障がい福祉サービス事業者の参入を促すことにより，島しょ部の障がい者及び障がい児の福祉の増進を図るとともに，適正なサービス利用を促進する。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	障害福祉費	87		障害福祉サービス事業	996,750 国庫支出金 497,700 県支出金 248,850 一般財源 250,200	障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による障がい福祉サービス等の給付事業を行う。 (介護給付事業) 居宅介護 58,300 重度訪問介護 24,060 同行援護 1,800 短期入所 8,300 療養介護 51,600 生活介護 292,100 施設入所者支援 114,600 (訓練等給付事業) 就労移行支援 17,500 就労継続支援 316,100 就労定着支援 800 自立訓練 9,300 共同生活援助 85,900 ・障害サービス利用計画相談支援事業 9,700 ・身体障害者・児補装具費給付事業 5,160 ・高額障害福祉サービス等給付事業 180 ・審査支払手数料 1,350	障がい福祉サービスに係る給付を行い，障がい者の福祉の増進を図る。
				障害者自立支援医療給付事業	62,790 国庫支出金 31,300 県支出金 15,650 一般財源 15,840	障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による自立支援医療費等の給付事業を行う。 ・自立支援医療費の支給 人工透析，心臓移植手術等の対象者 更生医療費 48,320 育成医療費 180 療養介護医療費 14,100 ・審査支払手数料 180 ・育成医療審査報償費 10	自立支援医療費の支給を行い，障がい者及び障がい児の福祉の増進を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	障害福祉費	89		障害者地域生活支援事業	72,740 国庫支出金 16,366 県支出金 8,183 一般財源 48,191	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピアサロン運営事業 2,099</li> <li>・障害者相談支援事業 9,926</li> <li>・成年後見制度利用支援事業 864</li> <li>・意思疎通支援事業 4,383</li> <li>・日常生活用具給付等事業 15,500</li> <li>・奉仕員養成研修事業 743</li> <li>・移動支援事業 1,598</li> <li>・地域活動支援センター事業 15,543</li> <li>・生活訓練等事業 132</li> <li>・日中一時支援事業 19,000</li> <li>・社会参加支援事業 (芸術，スポーツ等) 517</li> <li>・障害者虐待防止対策支援事業 297</li> <li>・食の自立支援事業 110</li> <li>・訪問入浴サービス事業 2,000</li> <li>・理解促進研修・啓発活動 28</li> </ul>	障がい者等が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう，地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を計画的に実施し，もって障がい者等の福祉の増進を図るとともに，障がいの有無に関わらず市民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的とする。
	老人福祉費	93		介護サービス評価・向上支援事業	610	<p>利用者の身体機能や認知機能を維持・向上させるための取り組みを積極的に実施している事業所に対して，奨励金を付与する。</p> <p>【積算】 報償費 600 (1事業所につき10万円×6事業所) 通信運搬費 10</p> <p>【対象機関】 通所介護事業所 地域密着型事業所 通所リハビリテーション事業所</p>	高齢者本人の能力を活かし，身体状態の改善に取り組む通所介護事業所を増やすことにより，高齢者の自立した期間を延ばすことができる。これにより，住み慣れた地域で暮らし続けることができる。 【実施時期】 6月～12月実施予定
			新	権利擁護を担う中核機関設置事業	711	<p>既存の「かさおか権利擁護センター」（笠岡市から市長申立事務及び市民後見人養成に関して業務委託）の機能を強化し，権利擁護に係る機能を充実させる。</p> <p>【契約】（福）笠岡市社会福祉協議会 【積算】委託料 711</p>	成年後見制度の積極的活用など，高齢者や障がい者の権利擁護の推進が図られる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	老人福祉費	93		高齢者の積極的な社会参加事業（ささえあい活動）	3,318	笠岡市社会福祉協議会が行うささえあい活動（いきいきサロン事業，福祉委員活動等）に対し助成を行う。 【対象】（福）笠岡市社会福祉協議会	高齢者の長年培った人生経験などを生かした積極的な社会参加を通じて，地域の活性化が図られる。 【実施場所】各社協支部
				ささえあい活動助成事業補助金	3,080	NPO法人が主体的に行う地域福祉活動に対し，助成を行う。 ふれあい・たすけ愛サービス事業 【対象】認定NPO法人ハーモニーネット未来	住民やボランティアなどによる地域の福祉推進活動及び地域の福祉ネットワークづくり活動など地域独自の援助活動に対して助成を行うことにより，みんなで支える福祉のまちづくりを目指す。
				島しょ部交流活動事業補助金 （健康長寿愛らんど事業）	1,930	島しょ部においてレクリエーションや茶話会等の交流活動を実施し，高齢者の交流や生きがいづくりの支援を行う事業に対し，助成を行う。 【対象】（福）笠岡市社会福祉協議会	介護予防事業と一体的に行うことで，高齢者の心身の効果的な健康維持が期待される。また，閉じこもりの予防や時機を得た生活支援ができる体制づくりの構築につながる。 【実施場所】島しょ部の公民館等の既存施設
				島しょ部介護サービス推進事業補助金	5,749	・島しょ部訪問介護事業等事業費補助金 ケアマネ，ヘルパー，看護，リハビリの訪問サービスに対して事業費の一部を補助する。 ・島しょ部介護サービス事業補助金 島しょ部にある通所介護事業所を対象として一部を補助する。 事業所の新設及び改修，家賃補助	島しょ部への参入事業所へ支援することにより，介護サービスの充実が図られる。
				高齢者の積極的な社会参加事業（シルバー人材センター）	14,639	笠岡市シルバー人材センターの活動に対し，助成を行う。 【対象】シルバー人材センター	健康で働く意欲のある高齢者に対して，地域社会と連携して知識・経験・技能を活かした「働く場」を提供することにより，活力ある地域社会づくりの推進が図られる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	老人福祉費	95		認知症高齢者支援対策推進事業(研修事業)	3,090	認知症介護研修センターを拠点として介護職員研修，市民への啓発，相談業務を行う。 【契約】(福) 新生寿会 (社) 認知症の人と家族の会 岡山県支部	認知症高齢者の正しい理解に基づく介護技術の習得や，認知症に対する地域における正しい知識と理解の輪を広げることができる。また，相談業務により，認知症当事者および家族の不安の軽減や社会参加の支援が図られる。 【研修業務実施場所】笠岡市認知症介護研修センター，笠岡市保健センターほか 【相談業務実施場所】笠岡諸島交流センター
				家族介護慰労金支給事業	1,250	在宅の寝たきりの高齢者及び認知症高齢者の介護を行う者に対して慰労金を支給する。 【対象】笠岡市に一年以上住所を有する要介護4・5の高齢者と同居しており，高齢者の介護を半年以上行っている，所得税非課税世帯で，市税等の滞納がない者	介護者の労をねぎらい，寝たきりの高齢者及び認知症高齢者の福祉の増進を図る。
				高齢者の積極的な社会参加事業(老人クラブ)	4,941 県支出金 3,292 一般財源 1,649	笠岡市老人クラブ連合会及び各地区老人クラブの活動に対し助成する。 【対象】笠岡市老人クラブ連合会 【積算】 単位クラブ助成 74クラブ 3,144 老人クラブ連合会助成 544 健康づくり事業(6事業) 1,253 (内訳) ・健康づくりニューススポーツ交流会事業 105 ・すこやか栄養料理教室事業 300 ・老連囲碁将棋大会事業 63 ・地区対抗スポーツ交流事 80 ・老連川柳コンクール事業 65 ・介護予防100歳体操推進事業 640	高齢者の長年培った人生経験などを生かした積極的な社会参加を通じて，地域の活性化が図られる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	老人福祉費	95		高齢者共同生活住居事業	2,757	<p>日々の暮らしが不安になってきた高齢者が， 住み替えて共同生活をするにより生活の質 を高め，保健・福祉の向上を図るため，旧北木 小学校校舎の1階部分で6部屋の高齢者共同生活 住居を運営する。</p> <p>【対象】 ・市内島しょ部に住所を有する高齢者 ・現在の生活が不安で，住み替えて生活するこ とが必要な者などの入所条件を満たす者等</p> <p>【契約】NPO法人かさおか島づくり海社</p> <p>【積算】管理委託料 2,742 施設用消耗品等 15</p>	<p>日々の暮らしが不安な高齢者が住み替えるこ とで，共同で暮らすことにより互いに加齢によ る身体能力の低下を補い合いながら，孤立感を 防ぐとともに社会との関わりを持ち続け，家庭 的な雰囲気による日常生活を送ることができ， 生活の質の向上が図られる。</p> <p>【実施場所】北木島町 (旧北木小学校跡地)</p>
				地域生活支援体制の整備 (介護予防・高齢者福祉 事業の推進)	907	<p>・緊急通報装置設置事業：独居高齢者等を対象 に緊急通報装置を設置し，緊急時，容易に消防 署へ連絡できる体制を整備する。</p> <p>【実施形態】申請に基づき装置を貸与又は給付 する。</p> <p>【契約】NTT西日本</p> <p>【対象】市内のおおむね70歳以上の独居高齢者 及び高齢者世帯など</p> <p>【事業費】836</p> <p>・日常生活用具：杖，眼鏡，手押車の購入に際 し，費用の一部を助成する。</p> <p>【対象】市内に住所を有する所得税非課税世帯 の高齢者</p> <p>【事業費】71</p>	<p>地域生活を支援することで，高齢者が長年生 活してきた地域で安心して暮らし続けることが できる。</p>
	医療給付費			ひとり親家庭等医療給付 事業	11,690	<p>ひとり親家庭等に係る医療費の一部を補助す る。</p> <p>県支出金 5,675 一般財源 6,015</p>	<p>健康管理の向上に寄与し，福祉の増進を図る ことができる。</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	医療給付費	95		【総合戦略】 子ども医療給付事業（単 市分）	97,037 繰入金 26,000 一般財源 71,037	小学校1年から中学校3年修了までの通院に係 る医療費及び中学校1年から満18歳に達した日以 後の最初の3月31日までの入院に係る医療費の一 部負担金の全額を補助する。	健康管理の向上に寄与し，福祉の増進を図る ことができる。
				子ども医療給付事業	76,243 県支出金 24,953 一般財源 49,290	子どもに係る医療費の一部（単市子ども医療 費給付事業を除く）を補助する。	健康管理の向上に寄与し，福祉の増進を図る ことができる。
				障がい者医療給付事業	44,450 県支出金 21,689 一般財源 22,761	心身障がい者に係る医療費の一部を補助す る。	健康管理の向上に寄与し，福祉の増進を図る ことができる。
	老人保護 措置費		老人ホーム入所者委託費	80,580 負担金 12,967 一般財源 67,613	経済上及び環境上の理由により在宅での生活 が困難な高齢者に対して，老人ホームへの入所 措置を行う。 【対象】養護老人ホームもしくは 特別養護老人ホーム	高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定の ために必要な措置を講じ，高齢者の福祉の向上 が図られる。	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	児童福祉 総務費	101		【総合戦略】 子育て支援サービス利用者支援事業（子育て支援 コンシェルジュ事業）	6,042 国庫支出金 2,014 県支出金 2,014 一般財源 2,014	育児・保育の知識・経験を有する職員（子育て支援コンシェルジュ）が，子育て支援課窓口や健診会場等において，子育て支援サービスの情報提供及び相談・助言等の必要な支援を行う。 【積算】 人件費 5,306 事務費 736 【対象】 子ども及びその保護者等，または妊娠している方	多様な教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるような情報提供等必要な支援を行うことで，保護者の育児ストレス等の負担軽減や子ども達の心豊かな成長・発達を図る一助とすることができる。 【実施場所】 子育て支援課窓口ほか
				【総合戦略】 「かさおか子育て応援企業」認定事業	90	子育てしやすい職場環境づくりに積極的に取り組む企業に認定証を交付するとともに，特に優良な企業を表彰する。 【積算】 記念品料 48 消耗品 42 【対象】 市内企業	子育てしやすい職場環境づくりや地域の子育てを支援する取組を行う企業を社会的に評価することで，社会や地域で子育てを応援する機運醸成の一助とすることができる。
				子育て短期支援事業 （ショートステイ事業）	49 国庫支出金 16 県支出金 16 一般財源 17	保護者が疾病等により，一時的に家庭での養育が困難となった子どもを施設において一定期間預かり，養育を行う。 【積算】 委託料 49 【契約】 悲眼院	保護者が一時的に家庭で養育が困難となった子どもを施設で預かり，養育することで，保護者の負担軽減や子ども達の心豊かな成長・発達を図ることができる。 【実施場所】 悲眼院
				【総合戦略】 フリースペース運営事業 補助金	5,300	家庭に引きこもっている児童・生徒等に対し社会的な居場所を提供する活動を支援するため，運営団体に補助金を交付する。 【積算】 人件費 4,600 運営費 700 【対象】 NPO法人エブリイハート	不登校や引きこもりにより，社会生活を円滑に営む上で困難を抱える児童・生徒等が自宅以外に気軽に集い相談できる常設の居場所を提供する活動を支援することで，学校等社会参加を促す一助とすることができる。 【実施場所】 NPO法人エブリイハート



款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	児童福祉 総務費	101		【総合戦略】 子育て・子育てサー ティネット事業補助金	2,107	子育てに関する問題の解決に向けて，市と地 域にあるさまざまな子育て支援関係団体がネッ トワークを構築し，必要なサービスを提供する 活動を支援するため，運営団体に補助金を交付 する。 【積算】実施2事業にかかる人件費等 【対象】認定NPO法人ハーモニーネット未来	市と地域にあるさまざまな子育て支援関係団 体がネットワークを構築し，必要なサービス を提供する活動を支援することで，保護者の育 児ストレス等の負担軽減を図るとともに，子 ども達の心豊かな成長・発達に寄与すること ができる。 【実施場所】認定NPO法人ハーモニーネット未来
				【総合戦略】 離島未就学児通所支援事 業補助金	532	陸地部の保育所に通所を希望する島しょ部 在住の保護者等を支援するため，通所に要す る船賃について，補助金を交付する。 【積算】保護者は半額補助，2人目以降の子 どもは全額補助 【対象】島しょ部に在住する子育て世帯	経済的負担を軽減することで，島しょ部 においても，安心して子どもを 生み育てられる環境づくりの一助と することができる。
				【総合戦略】 子どもの食と居場所づく り支援事業補助金	22	子どもたちが安心して過ごすことのできる 居場所づくりを目的とした食事提供を行う活 動を支援するため，運営団体に補助金を交付 する。 【補助基準】 運営補助として1食300円 (上限9,000円/回 上限36,000円/月)， 初期設備投資として1団体につき1回限り実 費(上限100,000円)	子どもたちが安心して過ごすことのできる 居場所づくりを目的とした食事提供を行う 団体の運営を支えることで，人とのふれあ いをおして子どもの健やかな成長を支える ことができる。
				【総合戦略】 ファミリーサポートセン ター利用料補助事業	87 国庫支出金 29 県支出金 29 一般財源 29	ファミリーサポートセンター利用料につい て，児童扶養手当受給者等を対象に50%補 助する。 【積算】対象者3世帯 【対象】児童扶養手当の支給を受けている 人，市民税非課税世帯，生活保護受給者， ダブルケア世帯	ひとり親家庭等の経済的負担を軽減し，安 心してファミリーサポートセンターを利用 できるようにすることで，既存の施設保 育では応じきれない保育ニーズに応え， 仕事と育児を両立しやすい環境づくり の一助とすることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的, 事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	児童福祉 総務費	103		【総合戦略】 放課後児童クラブ作業療 法士訪問コンサル事業	368 県支出金 184 一般財源 184	放課後児童クラブに、年4回程度、作業療法士を派遣し、発達障害等、問題行動を起こす子どもへの理解について専門的な見地から助言いただく。(4クラブで実施) 【積算】委託料 368 【契約】岡山県作業療法士会	放課後児童クラブの環境や子どもの特性について正しい理解を深めることにより、子どもがより過ごしやすく、保護者が安心して預けることができる環境を整えるとともに、クラブ運営の質を向上させることができる。
				【総合戦略】 現代版『寺子屋』事業	581	放課後児童クラブに、月1回程度、外国語指導助手(ALT)を派遣し、遊びの中で英語に親しむ。 (6クラブで実施)	放課後のリラックスした雰囲気の中で生きた英語に触れることで、異文化に関心や親しみをもつことができる。
				【総合戦略】 放課後児童クラブ利用者 負担金補助事業	1,080	放課後児童クラブ利用に伴う負担金について、上限額を定めて補助する。 【積算】各クラブ利用者負担金×1/2 上限3,000円/月 【対象】放課後児童クラブを利用する 市民税非課税世帯	経済的負担を軽減し、安心して放課後児童クラブを利用できるようになることで、低所得世帯の保護者が安心して就労でき、その生活を安定させる一助とすることができる。
			新	放課後児童クラブ施設整 備事業補助金	10,263 国庫支出金 3,421 県支出金 3,421 市債 2,700 一般財源 721	社会福祉法人が取り組む私立認定こども園舎の建替工事に伴う新園舎内の児童クラブ教室に係る整備事業費について補助金を交付する。 【対象】(福)摩耶会	新園舎内の教室で引き続き事業実施する児童クラブにおいて、教室面積及び入所定員の増加を図ることにより、児童の安心安全な利用環境及びその保護者が安定して子どもを預けて就労できる環境を確保することができる。 【実施場所】笠岡児童クラブ「きらきら」

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的, 事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	児童福祉 総務費	103		要保護児童対策事業	431	<p>児童相談窓口として, 要保護児童相談員, 家庭相談員, 保健師, 母子・父子自立支援チーム体制により児童虐待の予防や早期発見に努める。</p> <p>また, 要保護児童対策地域協議会の構成団体との連携を行い, 保護を要する子ども及びその家庭についての情報共有や支援を行う。</p> <p>【積算】 報償費 173 旅費 18 需用費 129 役務費 102 委託料 6 使用料 3</p>	<p>児童相談所や警察, 関係機関との連携により要保護児童に関する情報や認識を共有し予防に努めるとともに, 要保護児童の早期発見や早期対応と切れ目なく支援を行うことができる。</p> <p>【実施場所】 市内保育所(園)・幼稚園</p>
				<p>【総合戦略】 子ども未来応援ネット ワーク連携ケア事業</p>	<p>3, 228 県支出金 3, 228</p>	<p>市内の幼稚園・保育所(園)・認定こども園に所属する就学前の子どもや家庭を対象に, 適切な養育が十分に享受出来ない課題を抱える子どもや家庭(貧困家庭)の把握を行い, 継続的な見守りや支援を行う仕組み作りを進める。</p> <p>【積算】 相談員報酬等 2, 770 報償費 58 旅費 50 需用費 300 役務費 50</p>	<p>子どもの所属機関と連携して, 適切な養育が十分に享受出来ない課題を抱える子どもや家庭(貧困家庭)の把握を行うことで, 継続的な支援につなげるための情報を共有することができる。</p>
				<p>【総合戦略】 児童虐待防止プログラム 普及事業</p>	<p>199 国庫支出金 66 県支出金 66 一般財源 67</p>	<p>保護者や子どもに関わる関係機関が児童虐待防止に向けて, 子どもに向き合うための技術を高めることを目的に, 具体的な関わり方を普及するための研修会を開催する。</p> <p>【積算】 講師等謝礼 76 旅費 38 需用費 45 研修負担金 40</p>	<p>保護者や関係機関に向けて, 子どもへの好ましい関わり方を具体的に学ぶ機会を設けることで, 子どもへの不適切な養育の減少につながる一助とすることができる。</p> <p>【実施場所】 保健センター 市内保育所(園)・幼稚園</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	児童福祉 総務費	103		【総合戦略】 発達支援・養育支援事業	5,570 国庫支出金 1,420 県支出金 710 一般財源 3,440	発達障がい児の支援体制として，コーディネーター（委託）を配置し，保健・福祉・教育・医療の連携により，早期発見と支援に努める。また，臨床心理士が健診，個別相談，巡回相談等において，発達支援コーディネーターや関係機関と連携しながら発達相談（発達検査含む）を行い，子どもの育ちを支援する。 【積算】報酬等 3,964 旅費 6 委託料 1,600	発達に課題を抱える子どもやその親に対して，保健師や発達支援コーディネーター，要保護児童相談員と連携して，相談や家庭訪問，巡回相談等を行うことで，支援の継続や質の向上につなげることができる。 【実施場所】市内保育所(園)・幼稚園・小学校
			新	子ども見守り宅食等支援事業	3,072 国庫支出金 3,072	子ども食堂等が把握する子どもや子育て家庭等を対象に，居宅訪問等による安全確認，生活状況の把握，食事（食品）・日用品等の提供を通じた見守り支援を実施する。 【補助基準】 食事等の調達 1回/人・週当たり 500円 食事等の配達 1家庭当たり 500円 上記以外の経費 1回当たり 200円 【積算】負担金補助 3,072	居宅訪問等による安全確認，生活状況の把握，食事（食品）・日用品等の提供を通じた見守り支援を実施することで，生活状況の変化を早期に把握し必要な支援につなぐことができる。
				I C T環境整備事業	1,883	公立こども施設の運営等にICTを活用する環境を整備し，業務の効率化を図る。 ・業務支援システム 児童の登降園管理，日誌指導案等の文書の電子化，保護者との連絡を行う。 【積算】 委託料 858 【対象】 青空認定こども園，富岡幼稚園，吉田保育所，城見保育所 ・午睡・体温管理システム センサーを使った児童の午睡管理，非接触型体温計での体温管理など，データ化し，児童の状態を把握する。 【積算】 委託料 1,025 【対象】 青空認定こども園，吉田保育所，城見保育所	業務支援システムでは，登降園の管理や指導計画等の文書作成事務の効率化により，保育教諭等の業務の負担を軽減し，園運営や職員の働き方の改善に資するだけでなく，子どもに向き合う時間をより一層確保することができる。 午睡・体温管理システムでは，教職員が必要以上に接触することなく園児の健康管理が行えることで，職員の負担軽減になるだけでなく，新型コロナウイルスの感染リスクの低減につながる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	児童福祉 総務費	103	新	認定こども園整備事業補助金	95,601 国庫支出金 63,734 市債 25,400 一般財源 6,467	老朽化による施設の建替に取り組む私立認定こども園に対し，整備事業費について，補助金を交付する。 【対象】(福)摩耶会	施設整備により入所定員の増加を図り，保育所への入所を容易にすることで，保育を必要とする保護者が安心して子どもを預けて就労できる環境を確保することができる。
				笠岡市私立認可保育所等運営事業費補助金	12,802	市内私立保育所・認定こども園に対し，運営に要する経費について，補助金を交付する。 【積算】0,1歳児 1,700円/月 2歳児 1,400円/月 3歳以上 1,100円/月 【対象】市内私立保育所，私立認定こども園	市内私立保育所・認定こども園の職員の処遇改善，施設の運営改善及び保育内容の充実を図ることができる。
				【総合戦略】 乳児保育促進事業補助金	1,500	公的補助の対象とならない保育士を年度当初から配置し，積極的に乳児保育に取り組む私立保育所を支援するため，保育士の賃金に要する経費について，補助金を交付する。 【積算】入所児童数の前年度との変動幅に 応じて1園あたり 6人以上8人以下の変動幅 年額300,000円 9人以上の変動幅 年額450,000円 【対象】市内私立保育所，私立認定こども園	乳児保育の受け入れ体制確保を支援することで，産後の保護者が希望するタイミングでの職場復帰を叶えることができる。 【実施場所】市内私立保育所，私立認定こども園
				第3子以降副食費免除事業	6,670 繰入金 4,500 一般財源 2,170	幼児教育・保育の無償化制度の対象とならない第3子以降の児童に係る副食費を免除・助成する。 【積算】 私立保育所 助成額 2,589 私立認定こども園 助成額 2,109 公立保育所 免除額 1,508(歳入減) 公立認定こども園 免除額 464(歳入減)	副食費を免除・助成することにより，多子世帯の経済的負担を軽減することができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	母子福祉費	105		【総合戦略】 ひとり親家庭自立支援事業	1,805 国庫支出金 190 一般財源 1,615	<ul style="list-style-type: none"> <li>・離婚前相談 市民課へ離婚届を取りに来た際や提出した際に、離婚に際する諸手続等を案内するチラシを配布するとともに、母子父子自立支援員による離婚前相談を実施する。</li> <li>・母子・父子自立支援プログラム策定事業 ひとり親家庭の自立を促進するため、母子・父子自立支援プログラム策定員を配置し、きめ細やかで継続的な自立・就業支援を実施する。 【積算】人件費 1,565 【対象】ひとり親家庭の親</li> <li>・養育費に関する公正証書等作成促進補助金 90 養育費の取り決めにかかる公正証書等作成費用について、上限額を定めて補助する。 【積算】対象者3人(上限30,000円/1人) 【対象】ひとり親家庭の親</li> <li>・養育費の保証促進補助金 150 養育費の未払いが発生した場合に、立替、督促してくれる保証会社と契約した際の契約保証料について、上限額を定めて補助する。 【積算】対象者3人(上限50,000円/1人) 【対象】ひとり親家庭の親</li> </ul>	<p>離婚前相談により離婚に際して十分な準備を行うとともに、きめ細やかな自立支援計画を策定し、安定した生活設計の一助とすることができる。</p> <p>また、子どもの権利である養育費を受け取るために、必要な手続きや契約に係る費用を負担することで、養育費とその履行確保を支援することができる。</p>
				【総合戦略】 自立支援教育訓練給付金	120 国庫支出金 90 一般財源 30	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定の教育訓練等を受けた場合に、受講のために本人が支払った費用の60%を給付する。(上限200千円) 【積算】対象者2人 【対象】ひとり親家庭の親</li> </ul>	<p>ひとり親家庭の親が、安心してスムーズに仕事を始められるように、就職の準備に係る費用の負担を軽減することで、安定した就業へつなげ、自立の促進を図ることができる。</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	母子福祉費	105		【総合戦略】 高等職業訓練促進給付金	1,680 国庫支出金 1,260 一般財源 420	対象資格取得のため，養成機関に通う期間中（上限4年），市民税非課税世帯には月額10万円，課税世帯には月額7万5千円の給付金を支給する。（修学最終年度は月4万円加算） 【積算】対象者1人 【対象】ひとり親家庭の親	ひとり親家庭の親が，希望する資格の取得を実現できるよう，資格取得期間中の経済的な不安を軽減することで，安定した就業へつなげ，自立の促進を図ることができる。
				【総合戦略】 高等職業訓練修了支援給付金	50 国庫支出金 37 一般財源 13	対象資格取得のため，養成機関で1年以上の過程を修了した者に対し，市民税非課税世帯には5万円，課税世帯には2万5千円の給付金を支給する。 【積算】対象者1人 【対象】ひとり親家庭の親	ひとり親家庭の親が，希望する資格の取得を実現できるよう，養成機関の入学に係る経済的な負担を軽減することで，安定した就業へつなげ，自立の促進を図ることができる。
	児童委託費 保育所費		【総合戦略】 住民票上第2子以降の 保育所保育料減免拡充事業（笠岡市独自制度）	34,497 県支出金 14,662 一般財源 19,835	第2子以降の保育料を減額する。 ○低所得世帯の保育料を減額 第2子・・・75% 568 (国制度に市独自で25%上乘せ) ○低所得世帯ではない同時入所 第2子・・・75% 8,138 (国制度に市独自で25%上乘せ) 低所得世帯ではない同時入所以外 第2子50% 5,618 ○第3子以降・・・無料 20,173	国の保育料減免制度に上乘せして減免することで，子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることができ，定住促進に加えて，希望する子どもの数が持てる環境の整備が期待できる。	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	児童措置費	111		児童手当給付事業	596,400 国庫支出金 412,300 県支出金 92,050 一般財源 92,050	<p>中学校修了（15歳に達する日以後の最初の3月31日）までの児童を養育している者に，次の月額を支給する。</p> <p>○0～3歳未満 一律15,000円</p> <p>○3歳～小学校修了まで</p> <p>・第1子，第2子 10,000円</p> <p>・第3子以降 15,000円</p> <p>※18歳の誕生日後の最初の3月31日までの児童のうち，3番目以降をいう。</p> <p>○中学生 一律10,000円</p> <p>※所得制限以上 一律 5,000円</p>	次代の社会を担う児童の健やかな成長を社会全体で支援し，子育て家庭等の生活の安定を図る。
				地域型保育事業	23,110 国庫支出金 12,162 県支出金 4,618 一般財源 6,330	<p>笠岡市の認可施設である事業所内保育所に，入所児童の年齢等に応じて，給付費を支払う。</p> <p>【積算】国が示す公定価格</p> <p>【対象】ひよこルーム（笠岡中央病院内） きのこのこのこ保育園 （きのこエスポール病院内） クレヨンKIDS（天神会内）</p>	事業所内保育所を笠岡市の基準を満たす認可施設とすることで，従業員の子どもだけでなく，保育を必要とする地域の子どもの受入れが可能となる。これによって，保育を必要とする子どもの受け皿が増え，また，保護者の選択の幅が広がり，より良い保育サービスの提供が期待できる。
				障害児通所給付事業	154,040 国庫支出金 76,737 県支出金 38,368 一般財源 38,935	<p>障がい児に対し，児童福祉法による支援とサービスを提供する。</p> <p>・審査支払手数料 565</p> <p>・障がい児通所給付事業</p> <p>医療型児童発達支援 168</p> <p>肢体不自由児通所医療 27</p> <p>障害児相談支援 5,640</p> <p>児童発達支援 53,420</p> <p>保育所等訪問支援 120</p> <p>放課後等デイサービス 94,100</p>	障がい児が特性に応じたサービスを受けることで，子どもの発達や自立を支援する。



款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	扶助費	113		生活保護事業	583,680 国庫支出金 437,760 県支出金 2,589 一般財源 143,331	真に困窮している市民に最低限度の生活を保障する。	要保護者が経済的又は社会的に自立した生活を送れるよう支援するとともに，心豊かに暮らせる地域社会の増進を図る。
	生活保護 施設費			生活保護施設運営事業	149,320 負担金 63,631 国庫支出金 24,384 諸収入 937 一般財源 60,368	生活保護法に基づき，身体上又は精神上の障がいがあるために日常生活を営むことが困難な要保護者に生活の場を提供して，主体性を尊重した自己実現を支援する。	多様な障がいや課題のある入所者一人ひとりの生活の困難さに対応したサービスを提供する。
衛生費	保健衛生 総務費	119		【総合戦略】 若い世代の子育て意識啓 発事業	39 繰入金 39	市内の高校生を対象に小児科医による出前講座を開催し，将来自立し，子どもを産み育てることについて正しく理解するよう啓発する。 【対象】市内高校生 【積算】講師謝礼 29 消耗品費 10	将来，結婚し，子どもを産み育てるという意識を醸成することができる。
				【総合戦略】 不育治療支援事業	50	不育症のため子どもをもつことができない夫婦に対し，治療費の一部を助成する。 ・補助率1/2（限度額15万円/回） ・一対象者6回（90万円）まで	経済的負担を軽減することで，安心して治療を受けられる環境づくりの一助とすることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	保健衛生 総務費	119		【総合戦略】 一般不妊治療支援事業	707	不妊症のため子どもをもつことができない夫婦に対し，一般不妊治療（体外受精及び顕微授精を除く不妊治療）にかかる費用の一部を助成する。 ・補助率1/2（限度額5万円/年度） ・一対象者3回（15万円）まで	経済的負担を軽減することで，安心して治療を受けられる環境づくりの一助とすることができる。
				【総合戦略】 特定不妊治療支援事業	2,750	不妊症のため子どもをもつことができない夫婦に対し，特定不妊治療（体外受精及び顕微授精）にかかる費用の一部を助成する。また，特定不妊治療の一環として男性不妊治療を行った場合には，上乘せの助成を行う。 <特定不妊治療> ・補助率1/2（限度額15万円/回） ・一対象者6回（90万円）まで <男性不妊治療> ・補助率1/2（限度額15万円/回） ・一対象者6回（90万円）まで	経済的負担を軽減することで，安心して治療を受けられる環境づくりの一助とすることができる。
				【総合戦略】 島しょ部妊産婦等定期旅客船交通費助成事業	31 繰入金 31	島しょ部に在住する妊産婦及び乳児の保護者に対し，健康診査や予防接種を行った際に，定期旅客船の往復運賃を助成する。 ・一対象者24回まで	経済的負担を軽減することで，島しょ部においても，安心して子どもを産み育てられる環境づくりの一助とすることができる。
				未熟児養育医療事業	1,807 国庫支出金 900 県支出金 450 一般財源 457	身体の発育が未熟なまま生まれ，入院を必要とする乳児に対して，治療に必要な医療費を負担することにより，乳児の健康管理と健全な育成を図る。 【積算】 報償費 6 役務費 1 扶助費 1,800	生後速やかに医療を必要とする未熟児に対し医療費を負担することにより，子育て世帯の経済的負担を軽減し，健全な成長に資することができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	保健衛生 総務費	119		はぐくみ笠岡事業	7,473 国庫支出金 666 県支出金 666 繰入金 182 一般財源 5,959	初妊産婦・新生児を中心に家庭訪問や教室の開催をとおして，発達，栄養，生活環境，疾病予防等の出産や育児に関しての支援を行う。 【積算】報酬等 5,618 報償費 776 旅費 4 需用費 364 役務費 60 委託料 651	出産・育児の不安軽減に向けた母親への適切な支援の実施や子ども一人ひとりの成長・発達に合わせた子育て支援に取り組むことで，母子の健康維持・増進に資することができる。 【実施場所】笠岡市保健センター 各家庭
				【総合戦略】 産後ケア助成事業	575 国庫支出金 287 一般財源 288	出産後3か月以内の母子（母乳相談は概ね出産後6か月以内）で，心身の不調や育児不安があるなど育児支援が必要な方に対して，産後ケアにかかる費用の一部を助成する。 宿泊型ケア 1泊あたり20,000円 （上限は利用料の8割） デイサービス1日あたり20,000円 （上限は利用料の8割） 母乳相談 初回 4,000円 2回目以降 2,500円 生活保護者は，費用の全額を助成	経済的負担を軽減し，安心して産後ケアを受けられる環境を整えることで，利用者の産後うつ予防につなげることができる。 【実施場所】委託助産所等
				【総合戦略】 母子健康手帳アプリ運用 事業	492	既存の母子健康手帳と併用する，健診や予防接種記録のデータ化や子育て情報を手軽に得ることができる母子健康手帳アプリを用いて，健康管理に関する情報をタイムリーに発信する。 【積算】委託料 492	妊娠期や子どもの月齢に応じた情報提供をとおして子育て行事のPRや支援施策の有効活用を図るとともに，健診や予防接種の管理をデータ化することで健康管理の意識向上に役立てることができる。
				母子健診事業	28,550	妊婦健診，妊婦歯科健診，乳児健診にかかる費用の一部を助成する。また，3～4か月，1歳6か月，3歳児健康診査を実施する。 【積算】報償費 1,266 需用費 383 役務費 105 委託料 25,889 機器借上料 307 補助金 600	妊産婦及び乳幼児の各種健康診査を実施し，母体の健康及び赤ちゃんの成長を把握することで，安全な妊娠や出産につなげるとともに，乳幼児の健康の保持・増進に資することができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的, 事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	保健衛生 総務費	119		産婦健診事業	1,800 国庫支出金 900 一般財源 900	産婦健診にかかる費用の一部を助成する。 【積算】委託料 1,800	出産後間もない時期の産婦に対する健康診査を公費負担することにより、支援の必要な状況を把握することができ、産後うつ予防や新生児への虐待防止につなげることができる。
				【総合戦略】 子育て世代包括支援センター（笠岡市版ネウボラ）事業	9,590 国庫支出金 3,091 県支出金 3,091 繰入金 93 一般財源 3,315	子育て世代包括支援センター「ほっと★はぐ」において、妊娠期から子育て期にわたり、切れ目のない、きめ細やかな支援を行う。健やかな育ちを支援するため、乳児計測会や育児教室等を実施する。 【積算】報酬等 8,684 報償費 37 需用費 583 機器借上料 286	個別支援プランを立て、妊娠期から切れ目のない、きめ細やかな支援を実施することで、子育ての不安感の軽減につなげることができる。また、教室開催等により、気軽に相談できる窓口であることをPRすることができる。 【実施場所】子育て支援課内
				在宅当番医制事業	2,685	日曜・祝祭日・年末年始に1医療機関を休日当番医として指定し、午前9時から午後5時までの間診療を行う。歯科は年末年始に実施する。 【相手先】笠岡医師会 笠岡・小田歯科医師会	休日の救急患者に対応する医療機関を確保することにより、住民が安心して暮らせる環境を整備する。
				井笠圏域二次救急医療体制整備事業	1,050 諸収入 748 一般財源 302	入院などを必要とする重症救急患者を井笠圏域で輪番制により対応する。 【相手先】井原市, 浅口市, 矢掛町, 里庄町	休日に在宅当番医制では対応できない重症救急患者に対応する医療機関を確保することにより、住民が安心して暮らせる環境を整備する。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	保健衛生 総務費	121		骨髄・末梢血幹細胞ド ナー支援事業	195 県支出金 97 一般財源 98	骨髄ドナー登録者が，骨髄等の提供時に入院 及び通院した場合にドナー本人及びドナーを雇 用する事業所へ助成を行う。	骨髄ドナーの経済的負担を軽減するととも に，ドナーを雇用する事業所の理解を得るこ とで，ドナーが骨髄等を提供しやすい環境を確保 する。
				がん検診事業	64,680 国庫支出金 135 県支出金 5,653 諸収入 4,000 一般財源 54,892	がん等の各種検診を集団及び個別検診で実施 する。大腸がん，乳がん，子宮頸部がん検診に ついては，節目年齢の方に無料クーポンや健康 手帳を配付する。 【検診項目及び対象】 子宮頸部がん : 20歳以上 乳がん（視触診＋超音波） : 30歳以上 乳がん（視触診＋乳房X線） : 40歳以上 胃がん，大腸がん，肺がん : 40歳以上 前立腺がん : 50歳以上 肝炎 : 40歳以上 成人歯科 : 40歳以上	がん検診を実施することにより，疾病の早期 発見，早期治療につなげ，健康増進・医療費抑 制を目指す。 引き続き受診しやすい環境づくりに努めて， 受診率の向上を図る。
		123		健康教育・健康相談事業	980 県支出金 656 一般財源 324	健康づくりの基本である「食」に関する事業 を笠岡市栄養改善協議会に委託して実施する。	子どもから高齢者までを対象として実施する ことで，幅広い世代への食に関する正しい知識 の普及と意識の高揚につなげる。
				訪問指導事業	60 県支出金 34 一般財源 26	各種検診の結果を受けて個別指導を行うた め，家庭訪問を実施する。	個別に訪問指導を行うことで，疾病の早期発 見・早期治療，また重症化予防につなげる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	保健衛生 総務費	123		後期高齢者健診事業	13,030 諸収入 10,669 一般財源 2,361	75歳以上の後期高齢者を対象とした健康診査を実施する。 【積算】報償費 456 役務費 523 需用費 61 委託料 11,061 使用料及び賃借料 885 負担金補助及び交付金 44	高齢者の健康診査を実施することにより病気の早期発見に努める。 引き続き受診しやすい環境づくりに努めて、受診率の向上を図り、医療費の抑制につなげる。
				自殺対策事業	770 県支出金 340 一般財源 430	愛育委員や関心のある市民を対象に、自殺予防に対する知識や支援方法について研修会を実施する。また、「健康まつりinかさおか」において、参加者に自殺予防の啓発を行う。 【積算】報償費 553 需用費 156 旅費 47 役務費 14	自殺の現状や対策への理解を含め、地域での見守りや声かけを進め、心の健康づくりへの意識を高める。
				健康づくり活動企業推進事業	30	協会けんぽ岡山支部と協働して、経営者が従業員への健康づくり活動を行う企業や健康宣言をする企業に対して、表彰を行い、健康経営に取り組む企業の拡大を図る。 【積算】報償費 22 役務費 8	市内の企業が、健康づくりの実践に取り組むことにより、働く世代の生活習慣病の発症及び重症化を予防する。 また、企業の健康づくりの環境整備を通じて、健康状態を改善することで、労働生産性を高めることができ、人材不足が解消できる。
				高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	2,550 諸収入 359 一般財源 2,191	75歳以上の後期高齢者を対象に、地域の「通いの場」で、フレイルチェックシートによる実態調査と、測定による機能判定を行い、虚弱高齢者を把握し、医療受診勧奨や保健指導を実施する。 【積算】報償費 300 旅費 10 需用費 186 役務費 73 委託料 1,915 使用料及び賃借料 66	虚弱高齢者をハイリスク者として早期に把握し、医療受診や運動、口腔ケア、栄養指導などの保健指導等を個人の状態に応じて適時に行うことで、健康寿命の延伸を図る。 【実施場所】 いきいき百歳体操を実施している会場 約15か所

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	保健衛生 総務費	123		オンライン健康相談事業 (新型コロナ対策)	560	島しょ部住民が，各出張所や公民館に整備したタブレットで，保健師とオンラインで気軽に健康相談を行うことができる。 【積算】 役務費 518 負担金補助及び交付金 42	島しょ部で暮らしている人々が，島しょ部に居ながら，自身の健康の維持，増進，また，健康上の不安なこと，心配なことを専門職に気軽に相談でき，日々の健康管理等に役立てることで病気の予防や重症化の予防を推進する。
	予防費	125		子ども予防接種事業	61,470	笠岡医師会等へ委託し，乳幼児等を対象に各種予防接種を行う。 【積算】 委託料 61,290 補助金 180	子どもの感染症を予防することで蔓延防止を図り，公衆衛生の向上及び健康増進に寄与することができる。
				【総合戦略】 風しん予防接種事業	150	妊娠を希望する平成2年4月1日以前生まれの女性又は配偶者等の同居者のうち，抗体価が低かった接種者に対して予防接種にかかる費用の一部を助成する。 ・風しんワクチン 上限6,000円 ・麻しん風しん混合ワクチン 上限10,000円 【積算】 補助金 150	妊婦の風しんへの罹患を予防することで蔓延防止を図り，生まれてくる赤ちゃんの健やかな育ちに寄与することができる。
				【総合戦略】 おたふくかぜ予防接種事業	780	1歳から6歳に達する日以後最初の3月31日までの間にある者(年長児)を対象に，おたふくかぜ予防接種にかかる費用の一部を助成する。 ・1人1回3,000円の助成 【積算】 補助金 780	おたふくかぜへの罹患を予防することで蔓延防止を図り，子どもの健やかな育ちに寄与することができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	予防費	125		成人予防接種事業	42,430 県支出金 1,592 一般財源 40,838	高齢者等を対象とした予防接種事業を実施する。(令和元年度～風しんワクチン拡充) 【予防接種の種類及び対象】 ○インフルエンザ(定期) 65歳以上の者 ○肺炎球菌ワクチン(定期) 65・70・75・80・85・90・95・100歳の者 ○肺炎球菌ワクチン(任意) 75歳以上の者(定期接種の対象者は除く) ○風しん抗体検査及びワクチン (定期：令和元年度～令和3年度) 1962年(昭和37年)4月2日から1979年(昭和54年)4月1日までの間に生まれた男性	高齢者のインフルエンザ，肺炎及び風しんの発症や重症化予防のために実施することにより，健康の維持を図る。 また，高齢者インフルエンザ予防接種はこれまで県外接種者は全額自己負担だったが，入院中や施設入所でやむをえず県外でしか接種できない人に限り，市内接種者と同様に接種費の一部助成を行うことで，より多くの市民の健康維持の一助とする。
				吉田墓地壁面改修事業	13,300	壁面ブロックに大きな歪みが見つかる等，老朽化している壁面を改修する。 【積算】工事請負費 13,300	壁面の崩落の未然防止を図ることで，住民及び利用者の安全を確保する。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月 【実施場所】吉田
	環境衛生費			西部衛生施設組合負担金(斎場分)	24,098	近隣市町と共同で火葬場の管理・運営を行うための負担金を支出する。	火葬場を管理・運営し，市民の生活環境と公衆衛生の向上を図る。
			新	【総合戦略】スマートエネルギー導入補助事業	4,900 使用料 48 県支出金 1,633 寄附金 1,914 一般財源 1,305	エネルギー利用の最適化・効率化(スマートエネルギー化)に資する機器を導入する個人に対して，導入費に10分の1を乗じた額を補助する。 【補助上限額】 太陽熱利用システム 3万円 定置用リチウムイオン蓄電池 12万円 電気自動車・PHV 10万円	スマートエネルギー化を推進することで，地球温暖化防止に直結する温室効果ガスの排出量を削減するとともに，環境保全に対する意識の高揚を図る。



款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	公害対策費	127		環境調査・測定事業	3,050	<p>大気，水質及び自動車騒音監視等の定期的及び臨時的な測定を実施する。</p> <p>【積算】 役務費 2,202 委託料 848</p>	<p>環境に対する調査，測定を行うことで，生活環境の改善を図る。</p>
	病院費		新	病院事業会計補助金	367,670	<p>地方財政計画に定める建設改良，救急医療，高度医療，医師確保対策などに要する経費と不採算部門の運営に要する経費に対し補助する。</p>	<p>地方公営企業法等に定める経営に関する基本原則を堅持しながら，市民病院の経営の健全化を促進し，経営基盤を強化することにより，信頼される地域医療の維持を図る。</p>
				笠岡市新病院基本計画策定業務支援事業	15,940	<p>令和2年度に作成した笠岡市新病院基本構想を基に，近年の建設単価や建替え手法及び医療政策の動向等を踏まえ，笠岡市立市民病院の建替えを行うための基本計画策定の支援業務を委託する。</p> <p>【積算】 報償費 318 旅 費 43 需用費 131 役務費 18 委託料 15,430</p>	<p>専門的な見地から，助言指導等により，地域医療を守るための計画の策定を行うことができる。</p>
				保健センター運営事業	17,330	<p>指定管理者制度を導入し，保健センターの管理運営を委託する。</p> <p>【契約】 (福) 笠岡市社会福祉協議会</p>	<p>施設の実態に即した適切で効果的な管理運営を行うことで健康づくりの推進を図る。</p>
	保健センター費						
清掃総務費	129			分別収集委託事業	<p>40,398</p> <p>諸収入 5,025 一般財源 35,373</p>	<p>陸地部(一部)の資源化物の収集を業者に委託する。</p> <p>【契約】 (株) ティー・エイ・エコ・システム (有) おがわ商店</p>	<p>資源の有効活用を行い，ごみの減量化を図る。</p> <p>【実施時期】 令和3年4月～令和8年3月</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	清掃総務費	129		西部衛生施設組合負担金 (斎場分を除く)	1,153,579  市債 686,700 一般財源 466,879	近隣市町と共同でし尿・不燃ごみの中間処理，ごみの最終処分等を行うための負担金を支出する。処分場建設にあたっては市債を充当する。  【し尿処理費】 98,008 【粗大ごみ処理費】 73,210 【廃棄物処理費】 12,230 【ふれあい広場管理費】 6,502 【リサイクルプラザ費】 5,344 【処分場建設費】 692,876 【焼却場建設費】 265,409	し尿・ごみ処理を行い，生活環境の改善を図る。
				西部環境整備施設組合負担金	291,162	近隣市町と共同で可燃ごみの中間処理を行うための負担金を支出する。	可燃ごみの処理を行い，生活環境の改善を図る。
	塵芥処理費	131		資源回収補助事業	5,577  諸収入 5,577	資源回収を行う町内会や子ども会等の団体に報奨金を支給する。	資源物の回収により，ごみの減量化を図る。
				指定ごみ袋作成及び配布事業	14,919	指定ごみ袋を作成し，資源ごみを分別すれば1年間購入することなく過ごせると算出した枚数を，各家庭の世帯人数に応じて無料配付する。 【積算】 需用費 9,160 委託料 5,759	一定枚数の指定ごみ袋を無料配付し，ごみ袋が足りなくなり購入する場合は高値に設定することで，ごみの減量化や資源化を意識づけ，排出抑制及び資源ごみの分別を促す。 また，ごみの減量化や資源化に努力しない市民は，高値のごみ袋を購入しなければならないため，ごみ処理費用の応分負担に資する。
			廃棄物収集委託事業	64,459  手数料 17,007 一般財源 47,452	陸地部(一部)の可燃物・不燃物の収集を業者に委託する。	廃棄物を収集処理することで，住み良い快適な生活環境を確保する。	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	塵芥処理費	131		ごみ収集施設設置等補助 事業	2,500 諸収入 2,500	地区のごみ収集施設設置等に対し15万円を上 限に費用を補助する。	地区のごみ収集施設の整備を促進し，環境美 化や収集業務の効率化を図る。
	し尿処理費			し尿収集委託事業	65,070 手数料 64,540 一般財源 530	市内の家庭，事業所から出るし尿の収集を業 者に委託する。	し尿を収集処理することで，住み良い快適な 生活環境を確保する。
労働費	労働諸費	135		【総合戦略】 モノづくり企業高校生長 期インターンシップ事業	131	市内の高校生が市内の企業で長期間（5日間） のインターンシップを行う。 そのインターンシップの受け入れを企業に委 託する。 【契約】市内企業 【積算】傷害保険料 41 車船借上料 90	高校生の職業に対する興味と関心を喚起する ことにより，主体的な職業選択の能力や職業意 識の高揚・育成を図る。 また，学校と産業界相互の理解と信頼を促進 し，将来的な地域産業の人材確保を図る。 【実施時期】令和3年7月～8月頃
				【総合戦略】 企業・雇用情報提供 （かさおか夢ワーク） 事業	710	笠岡市内の企業情報を一つのサイトに集約さ せ，求人情報や新商品情報を発信するほか，市 からのお知らせや企業誘致に関する情報を発信 する。 【積算】委託料 634 使用料 76	笠岡市内への就職を検討している人への情報 発信を積極的に行うことで，U・Iターン者の促 進を図るほか，市内外の企業に対し補助金制度 やセミナー開催情報等の周知を図る。 【サイト名称】かさおか夢ワーク
				【総合戦略】 障害者雇用奨励金	540	国の「特定求職者雇用開発助成金」を受給し た市内に住所を有する障がい者を継続して雇用 する市内事業所に対し，一人あたり36万円の雇用 奨励金を2期（1期18万円を限度）に分けて交付 する。	障がい者の雇用促進と，継続雇用の推進を図 るとともに，市内一般企業への障がい者の就業 機会の拡大を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
労働費	労働諸費	135		【総合戦略】 モノづくり出前教室支援 補助金	200	笠岡工業高校が市内の中学校等での出前教室 を開催するに際し，材料費を補助する。 【対象】笠岡工業高校	笠岡工業高校の先生から，中学生が笠岡工業 高校の実習授業を受けることにより，工業高校 で学ぶ内容について，具体的にイメージするこ とができ，モノづくりへの興味関心を喚起す る。それにより笠岡工業高校への進学につな げ，地域のモノづくりを担う人材の育成を図 る。
農林 水産業費	農業振興費	139		農業次世代人材投資事業	4,875 県支出金 4,875	次世代を担う農業者となることを志向する者 に対し，就農直後の経営確立を支援するための 資金を交付する。 ○経営開始型 4件 ・単独型（半年75万円） ・半年 1人 75万円 ・1年 2人 300万円 ・夫婦型（半年112.5万円） ・半年 1組 112.5万円	次世代を担う農業者を目指す者に対し，就農 の検討・準備段階から就農開始を経て経営を確 立するまでの一連を支援し，育成を図る。 【実施時期】年2回に分けて交付
				【総合戦略】 元気な農林漁業者応援金 事業	250	農業の担い手や女性農業者等を応援するた め，応援金を交付する。 【応援金の種類】 ・帰農者応援タイプ 50,000円×1名 (40歳以上で過去5年間以内に就農) ・2人3脚応援タイプ 50,000円×2名 (主たる経営者を10年以上支える配偶者) ・女性自立応援タイプ 100,000円×1名 (女性の主たる経営者)	従来の補助事業である就業奨励金事業で支給 対象とならない農業者及び女性農業者に対し， 農林漁業者の中核者として育成するため応援金 を給付し，激励を行うことができる。
			新	農業振興地域基礎調査事 業	2,300	農業振興地域の整備に関する法律に基づき， 農用地等の面積や土地利用，農業生産状況など 省令に定める事項について現況及び将来の見通 しについて調査する。 【積算】委託料 2,300	調査結果や社会情勢の変動等により，必要に 応じて農業振興地域整備計画の見直しを進める ことができる。 【実施時期】令和3年4月1日～令和4年3月31日 【実施場所】市内全域

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
農林 水産業費	農業振興費	139		大空と大地のカーニバル	8,000 繰入金 4,900 諸収入 3,100	農道離着陸場と笠岡湾干拓地の特性を活かしたイベント等を実施する。 【実施主体】大空と大地のカーニバル実行委員会	道の駅「笠岡ベイファーム」と農道離着陸場を有機的に結びつけ、笠岡湾干拓地の活性化と笠岡を広くPRする起爆剤にするとともに地場産品の販売強化を行う。 【実施場所】笠岡ふれあい空港 【実施時期】令和3年11月頃
	畜産業費	141		笠岡湾干拓地臭気調査・ 対策検討事業	2,223	笠岡湾干拓地の畜産営農活動を起因とする臭気等の問題を改善するために、畜産クラスター協議会環境改善対策検討会において、対策状況把握のため調査をしフォローアップを行う。対策後の効果の確認のために臭気指数測定を行う。 また、臭気の三大要素のひとつである「サイレージ臭」の調査を岡山大学に委託して、悪臭対策に取り組む。 【積算】報償費 66 需用費 270 委託料 1,537 負担金補助及び交付金 350 【委託先】(公財)におい・かおり環境協会、岡山大学	地域全体で臭気問題への取組を推進し、臭気軽減に向けた対策の検討を行い、畜産環境の改善を図る。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月 【実施場所】笠岡湾干拓地
				畜産農家畜産環境整備支 援等事業	2,100 県支出金 1,050 一般財源 1,050	臭気対策及び堆肥の品質改善や脱臭剤等の効果確認を行うための資材整備に対して補助を行う。 【事業主体】農事組合法人笠岡湾干拓地畜産生産組合 【実施内容】悪臭低減消臭材一式 【総事業費】3,479(うち補助対象3,162) 【負担割合】県支出金 1/3 市負担金 1/3 組合負担 1/3	臭気対策及び堆肥の品質改善や脱臭剤等の効果確認を行い、畜産環境の改善を図る。 【実施場所】笠岡湾干拓地
				酷暑対策畜産経営被害軽 減事業	2,607 県支出金 2,607	夏場の酷暑による畜産経営被害を軽減するため、牧場への暑熱対策装置設置に対して補助金を交付する。 【事業主体】農事組合法人笠岡湾干拓地畜産生産組合 【対象装置】冷却装置	近年の異常気象による夏場の気温により、肉用牛経営における家畜の死廃による損失や出荷遅延による畜産物の生産量の減少など、暑熱による家畜被害が拡大している。そこで、牛舎内に冷却装置の普及を図り、肉用牛経営の安定化を支援する。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
農林 水産業費	農地総務費	143		多面的機能支払交付金事業	33,385 県支出金 24,038 一般財源 9,347	<p>農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に対して支援を行い，地域資源の適切な保全管理を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的保全活動〔農地維持支払〕 交付単価：田3千円/10a 畑2千円/10a 農地法面の草刈り，水路の泥上げなど。</li> <li>・共同活動〔資源向上支払〕 交付単価：田2.4千円/10a 畑1.44千円/10a 農道等の施設の軽微な補修など。</li> <li>・施設の長寿命化〔資源向上支払〕 交付単価：田4.4千円/10a 畑2千円/10a</li> </ul> <p>用排水路，農道などの施設の長寿命化のための補修・更新など。</p> <p>【対象】共同活動を実施する組織</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○笠岡湾干拓環境保全ネットワーク</li> <li>○北川環境保全協議会 18,894</li> <li>○土生東地域資源保全会 9,145</li> <li>○篠坂上郷地域資源保全会 90</li> <li>○阿正谷水系保全会 105</li> <li>○大島東地域資源保全会 315</li> <li>○新山環境保全ネットワーク 180</li> <li>○西大戸地域資源保全会 4,183</li> <li>○小平井環境整備技術研究所(らぼ) 172</li> <li>○森友水資源保全の会 91</li> <li>○森友水資源保全の会 210</li> </ul> <p>【負担割合】国：50/100，県：25/100，市：25/100</p>	<p>国土の保全，水源の涵養，自然環境の保全，良好な景観など農地や農業用施設の有する多面的な機能の維持，保全が図られる。</p> <p>【実施時期】令和3年4月～令和4年3月</p> <p>【実施場所】笠岡湾干拓地，甲弩(北川)，走出(北川)，大島中(土生東，大島東地域)，篠坂，西大島(阿正谷)，新賀(新山)，山口(新山)，西大戸，小平井，用之江(森友)</p>
				【総合戦略】 干拓地農業支援・周知事業	49 諸収入 6 一般財源 43	<p>干拓地の有効利用のための取組について，行政，営農関係者，研究機関等で情報交換を行う。</p> <p>笠岡湾干拓地の施設や農家を巡る見学会や視察の受け入れを実施する。</p> <p>【積算】謝礼 30 旅費 5 需用費 10 役務費 4</p>	<p>干拓地農業を活性化させ，干拓地営農者の収益向上を図る。</p> <p>干拓地の現状を知り理解を深めてもらうことで，道の駅等への交流人口増を図る。</p> <p>【実施場所】笠岡湾干拓地</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
農林 水産業費	農業用施設 維持費	143		農業用施設維持修繕事業	20,670 使用料 8,962 寄附金 5,130 諸収入 842 市債 4,900 一般財源 836	農業用排水路，ため池，農道等の施設維持修繕を行う。 【積算】 用途地域 工事費 100 原材料費 50 用途地域外 農業用施設維持工事費 17,480 原材料費 1,540 排水機場修繕工事 1,300 ため池等安全施設設置工事 200	農業用施設の維持修繕を行うことで，農業生産性の維持が図られる。 【実施時期】 令和3年4月～令和4年3月
				寺間排水機場	29,990 県支出金 9,950 一般財源 20,040	寺間排水機場の維持管理を行う。	排水機場の維持管理を行うことにより，台風や大雨時の浸水被害の防止を図る。 【実施時期】 令和3年4月～令和4年3月
	農業用施設 改良費			防災重点ため池ハザードマップ作成事業	7,605 県支出金 7,500 一般財源 105	防災活動に役立てるため，防災重点ため池のハザードマップを作成する。	ハザードマップを作成することにより，地域住民の防災意識の向上が図られる。 【実施時期】 令和3年6月～令和4年3月
				単市土地改良事業	5,080 分担金 76 市債 5,000 一般財源 4	防災重点ため池の堤体改修（1か所）に向けた測量設計を行う。	ため池の改修により，営農労力が節減され，農業生産性の向上が図られる。 【実施時期】 令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】 用之江

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
農林 水産業費	農業用施設 改良費	145		非補助かんがい排水事業	32,080 分担金 1,603 市債 27,400 一般財源 3,077	水路改良 5か所 井堰改修 1か所	水路・井堰の改修により，農業用水の確保に係る営農労力が節減でき，農業生産性の向上が図られる。 【実施時期】 令和3年9月～令和4年3月 【実施場所】 吉浜，小平井，山口，走出，甲弩
			新	団体営かんがい排水事業	7,370 分担金 368 県支出金 4,026 市債 2,200 一般財源 776	水路改修（2か所）に向けた測量設計を行う。	水路の改修により，狭窄部の通水性向上を図るとともに，交差する道路における通行の安全が図られる。 【実施時期】 令和3年8月～令和4年3月 【実施場所】 カブト東町，カブト西町
			新	ため池防災環境整備事業	6,300 県支出金 6,300	防災重点ため池の廃止工事（1か所）を行う。	利用されていない防災重点ため池を廃止することにより，大雨や地震等の災害時における下流域の危険防止が図られる。 【実施時期】 令和3年5月～令和4年3月 【実施場所】 篠坂
				団体営ため池整備事業	35,660 分担金 534 県支出金 25,725 市債 8,400 一般財源 1,001	防災重点ため池の堤体改修（1か所）を行う。	老朽化により漏水が生じている堤体を改修することにより，大雨や地震等の災害時における下流域の危険防止が図られる。 【実施時期】 令和3年5月～令和4年3月 【実施場所】 新賀



款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
農林 水産業費	林業振興費	147		森林経営管理事業	3,000 繰入金 3,000	市内の人工林を整備するため，森林組合へ委託し人工林の現状把握を行う。 【積算】委託料 3,000	市内の人工林を整備し，災害に強い山林へ誘導する。 【実施場所】吉田，西大島，笠岡
				有害鳥獣被害対策事業	37,020 県支出金 4,608 繰入金 12,200 一般財源 20,212	有害鳥獣による被害の防止を図るため，有害鳥獣の被害が出ている区域の調査，農作物の被害防止の推進及び捕獲活動の支援を行う。 【取組内容】 ○捕獲活動の充実と支援 ○捕獲用資機材の制作及び購入 ○防護柵設置費に係る資材補助 ○狩猟免許取得費の支援 【新規内容】 ○集落ぐるみ捕獲活動奨励金 地域集落でのイノシシの捕獲活動に対し奨励をする。 【積算】報酬 3,689 職員手当 810 報償費 9,352 旅費 264 需用費 236 役務費 195 委託料 6,850 使用料及び賃借料 458 原材料費 1,200 備品購入費 412 負担金補助及び交付金 13,554	有害鳥獣による被害の軽減を図る。 【実施場所】市内全域
	水産業総務費	151	漁業振興特別対策事業 (海洋牧場管理運営事業)	1,125 県支出金 750 一般財源 375	放流魚及び天然魚の音響馴致事業，放流用種苗の一部を中間育成後に放流する事業及び海洋牧場の適正な利用を図るための周知活動等に補助を行う。 【事業主体】笠岡市漁業協同組合 【総事業費】1,587（うち補助対象1,500） 【負担割合】県支出金 1/2 市負担金 1/4 組合負担金 1/4	海洋牧場構想を推進し，放流後の定着率の向上及び漁獲量の増大につなげ，海洋牧場の適正な利用推進を図ることができる。 【実施場所】笠岡市白石島	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的, 事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
農林 水産業費	漁港管理費	151		水産基盤ストックマネジ メント事業	12,180 国庫支出金 6,960 市債 4,600 一般財源 620	湛江漁港, 金風呂漁港の物揚場の機能保全工事 を行う。	漁港施設の長寿命化を図りながら, 将来の改 良・更新コストの縮減, 平準化を図る。 【実施時期】 令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】 六島, 北木島町
				漁港海岸施設老朽化対策 事業	19,950 国庫支出金 10,210 市債 8,700 一般財源 1,040	金風呂漁港, 横江漁港の海岸施設の機能診断 や長寿命化計画の策定等を行う。	漁港海岸施設の長寿命化を図りながら, 将来 の改良・更新コストの縮減, 平準化を図る。 【実施時期】 令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】 北木島町, 横島
	漁港建設費			【総合戦略】 高島漁港改修事業	217,500 国庫支出金 160,000 市債 45,000 一般財源 12,500	高島漁港の防波堤の整備を行う。	外郭施設の拡充により, 漁業の労働環境を改 善し活性化を図るとともに, 地区民の生活利便 性の向上を図る。 【実施時期】 令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】 高島
				【総合戦略】 横江漁港高潮対策事業	82,300 市債 82,300	高潮時の海水の越流を防止する胸壁を設置す る。	台風や異常高潮時の浸水被害の防止, 防災対 策時の労力の軽減を図る。 【実施時期】 令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】 神島

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
農林 水産業費	漁港建設費	153		【総合戦略】 湛江漁港高潮対策事業	25,600 市債 25,600	高潮時の海水の越流を防止する胸壁を設置する。	台風や異常高潮時の浸水被害の防止，防災対策時の労力の軽減を図る。 【実施時期】令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】六島
				【総合戦略】 金風呂漁港高潮対策事業	41,100 市債 41,100	高潮時の海水の越流を防止する防波堤を設置するために調査設計を行う。	台風や異常高潮時の浸水被害の防止，防災対策時の労力の軽減を図る。 【実施時期】令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】北木島町
商工費	商工業 振興費	155		【総合戦略】 企業コーディネーター配置事業	11,458	企業等の状況が分かる専門的知識を有する企業コーディネーターを2名配置する。 市内外の製造業を中心とする中小企業を訪問し企業情報を収集し，中小企業相互の仕事をマッチングすることにより，地域産業を活性化する。 また，起業者やよろず支援拠点で相談のあった事業者に対して継続的なフォローアップを実施する。 あわせて，企業誘致の情報を収集するとともに，岡山県と連携を図り，積極的に企業誘致を推進する。 【積算】報酬 9,737 社会保険料 1,721	地元中小企業等の振興を図り，雇用の場を確保する。
				【総合戦略】 創業塾支援事業補助金	400	笠岡商工会議所が開催する創業塾に対して補助金を交付する。	創業塾を受講することで，起業の心構え，プランニング，マーケティングなどを習得し，より専門的な知識を得た方の市内での起業を促す。
				【総合戦略】 小規模事業者経営改善資金利子補給金 (新型コロナ対策)	2,636	日本政策金融公庫が小規模事業者を対象に行う小規模事業者経営改善資金融資を，平成28年4月1日から令和3年12月31日までの間に受けた方に対し，約定利息の支払の1回目から36回目までを補助する。 【新型コロナウイルス対策分】 約定利息の全額補助 93 【上記以外】 約定利息の2分の1補助 2,543	笠岡商工会議所の専門的な経営指導を受けながら，資金の融資を受けることにより，市内小規模事業者の経営の安定と発展を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
商工費	商工業 振興費	155		【総合戦略】 創業サポートセンター運 営補助金	2,065	創業を考えている方等に対してワンストップ で相談に乗り，創業前から事業開始まで各段階 に応じた継続的支援をするため，笠岡シーサイ ドモール1階に開設している「かさおか創業サロ ン」の運営に対して補助金を交付する。 【対象】かさおか創業サポートセンター 【開所時間】月～金曜日（祝日を除く） 13時～19時	市内での起業を促進し，雇用の創出と定住促 進を図る。
				【総合戦略】 中小企業支援資金融資制 度に係る保証料補給金	1,400	小規模企業対策資金保証制度を利用した小規 模企業者に対して，融資金額の400万円を限度と して，信用保証協会への保証料を企業者へ補給 する。また，小口零細企業保証制度による融資 についても，融資金額の400万円を限度として， 信用保証協会の保証料の補給を小規模企業者へ 行う。	小規模企業者や中小企業者の資金繰りを円滑 にし，中小企業者等の経営の安定と発展を図 る。
				【総合戦略】 産業支援コーディネー ター派遣事業負担金	180	笠岡市内の事業者が抱える経営課題等を解決 するため，備後地域の企業OB等を中心とした専 門家である「びんご産業支援コーディネー ター」を1日あたり5時間かつ1年度間に25時間ま で無料で派遣する。（備後圏域連携事業）	地元中小企業等の振興を図り，雇用の場を確 保する。
				【総合戦略】 中心市街地空き店舗活用 補助金	1,975	笠岡駅前商店街等の空き店舗を活用して，事 業を開始する場合に，店舗の改修費，家賃及び 広告宣伝費を補助する。	空き店舗を有効に活用することによって，に ぎわいを創出し，駅前地区の活性化を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
商工費	商工業 振興費	155		【総合戦略】 地域産業魅力づくり応援 事業	3,233	<p>新商品，観光商品等の開発，販路開拓を行う 中小企業者等に対して，補助金を交付する。</p> <p>○新商品・新技術開発・試作品の製作 補助率1/2 上限100万円</p> <p>○観光商品・観光サービス開発 〈笠岡ブランド認定資源〉 補助率2/3 上限100万円 〈ブランド認定資源以外〉 補助率1/2 上限100万円</p> <p>○販路開拓等 〈笠岡ブランド認定資源〉 補助率2/3 国内：上限 50万円 国外：上限100万円 〈ブランド認定資源以外〉 補助率1/2 国内：上限25万円 国外：上限50万円</p> <p>【積算】 報償費 53 旅費 80 補助金 3,100</p>	中小企業者等の新たな事業展開等を応援し， 競争力を高め地域産業の振興に寄与する。
				【総合戦略】 よっちゃれの夜実行委員 会補助金	200	市民や市民団体が参加する夏祭り「よっちゃ れの夜」の運営費を補助するため，よっちゃ れの夜実行委員会に対して補助金を交付する。	笠岡駅前商店街に近い県庁通り一帯で市民や 市民団体が共通の踊りを踊ることによって，参 加者の一体感を醸成し，笠岡への郷土愛を育む とともに，駅前地区の活性化を図る。
				【総合戦略】 事業承継支援補助金	1,000	<p>中小企業者の事業を承継しようとする者に対 して，人件費や設備の購入，メンテナンス費 用，広告宣伝費，会社設立登記費用等の経費を 一部補助する。（令和3年度まで） 上限100万円 うち人件費 補助率10/10上限50万円 人件費以外 補助率1/2</p>	中小企業者の事業承継を支援することによ り，中小企業者の減少を防ぎ，雇用の維持や地 域経済の持続的発展を図る。
				【総合戦略】 福山ビジネスサポート センター負担金	700	福山ビジネスサポートセンターFuku-Bizで市 内の事業所又は市内で創業を考えている方が相 談を受けた場合，相談1回当たり1万円の負担金 を福山市に支払う。	市内の事業所等が抱えている経営課題を相 談・解決を通じて，売上の増加を図るととも に，創業希望者の創業支援を通じて，地域経済 の活性化を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
商工費	商工業 振興費	155		被災中小企業者復旧資金 利子補給金	903	平成30年7月豪雨災害により被災し，岡山県危機対策資金，日本政策金融公庫災害復旧貸付，商工組合中央金庫災害復旧資金の融資を受けた中小企業者に対して，融資金額の8,000万円を限度として，復旧に向けて借り入れた融資の利子を補給する。	平成30年7月豪雨災害により被災し，事業活動に支障が生じている中小企業者の資金繰りを円滑にし，事業再建に向けた負担軽減を図る。
	企業誘致 促進費	157		【総合戦略】 企業立地促進奨励金	172,540	市内の土地を取得し，若しくは賃借し，製造工業・研究所等を建設（新設又は増設をいう。）し，操業を開始した企業に対し，市の定める割合によって奨励金を交付する。 交付予定件数 6件	立地企業増設時の投資負担の軽減を図ることで，立地企業の経営の拡大を促進し，もって住民の雇用機会の拡大につなげる。
				【総合戦略】 新設工場等設置奨励金	45,863	1,000㎡以上の笠岡市内の用地に工場または事業場等を新たに設置した者に対し，最初に固定資産税を賦課された翌年度から5年間，奨励金を交付する。 補助率 1～3年目 100% 4年目 75% 5年目 50% 交付予定件数 13件	初期投資の負担軽減を図ることで，企業立地を促進する。
				【総合戦略】 物流施設誘致促進奨励金	21,540	笠岡市内に2,000㎡以上の土地を取得し，物流施設を建築後，操業を開始した事業者に対して奨励金を交付する。 交付予定件数 1件	新たに操業を開始した事業者の負担軽減を図ることで，企業立地を促進する。
	観光費			【総合戦略】 観光コーディネーター配置事業	5,991	観光事業の専門的知識を有するコーディネーターを1名配置し，市内の観光を活性化する。 【積算】報酬 5,131 社会保険料 860	専門的知識を有するコーディネーターを配置し，積極的に笠岡市の観光施策を推進することにより，観光業の発展及び交流人口の増加につながり，地域産業の活性化を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
商工費	観光費	157		【総合戦略】 かさおかブランド推進事業（認定）	1,011	平成20年度から認定を行っており，引き続き令和3年度も「観光部門」，「食品部門」，「産業／伝統／技術部門」の認定作業を行う。 【積算】 認定審査員報償費 119 認定審査員費用弁償 306 認定審査員消耗品 10 認定審査会食糧費 20 認定審査用資料映像制作委託料 300 市民アンケート調査委託料 200 ブランド審査用船借上料 56	「観光部門」，「食品部門」，「産業／伝統／技術部門」の3部門について認定を行い，ブランド化することで，笠岡市全体の観光，産業の活性化を図る。 【実施時期・場所】2月頃審査・笠岡市内
				【総合戦略】 かさおかブランド推進事業（育成）	1,388	市民が中心となった「かさおかブランド協議会」に，市内地域資源を全国へ発信するための地域ブランド事業の一部を委託する。	商品のブランド化ではなく，地域をブランド化することで，笠岡市全体の観光，産業の活性化を図る。 【実施場所】笠岡市内
				【総合戦略】 ラーメンのまち笠岡全国展開プロジェクト推進事業	200	ラーメンマップ作成等の笠岡ラーメンを全国にPRするためのプロジェクトに対し補助金を交付する。 【プロジェクト内容】 「備中備後麺パラダイス」の開催，地域ブランドコラボレーション事業等	笠岡ラーメンの知名度を全国区で確立させ，多くの観光客に地元素材を活用したラーメンを食してもらい経済の活性化につなげる。
		新	【総合戦略】 観光協会補助金	16,000	令和2年度に策定した笠岡市観光振興ビジョンをもとに，実施する本市の観光振興施策の担い手に対し，組織の運営及び観光振興事業の実施に必要な費用等について，補助金を交付する。 【積算】人件費 11,050 事業費等 4,900 事務費 50 【対象】（一社）笠岡市観光協会	笠岡市観光振興ビジョンに示した笠岡市の観光施策の担い手として，市の役割，観光協会の役割を分担しながら，笠岡市観光協会が，観光事業実施の中心となることで，観光の活性化，地域経済の活性化につなげる。	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
商工費	観光費	157		【総合戦略】 道の駅整備・運営事業	36,840	<ul style="list-style-type: none"> <li>・干拓地のスケールメリットを活かした景観作物「四季の花」を他施設の成功事例も参考にしながら計画的に栽培管理する。</li> <li>・道の駅周辺の景観作物用圃場の排水対策を行い，景観作物の計画的かつ安定的な生育を図る。</li> <li>・老朽化した道の駅施設内の備品の買い替えを行う。</li> </ul> <b>【積算】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>運営協議会委員報償費 40</li> <li>消耗品費等 3,595</li> <li>道の駅関連施設修繕 100</li> <li>草刈委託料 129</li> <li>景観作物栽培管理委託料 10,032</li> <li>モニタリング委託料 373</li> <li>管理運営事業委託料 9,362</li> <li>施設整備事業委託料 668</li> <li>AED借上げ料 56</li> <li>展望台通路整備工事 1,767</li> <li>施設補修用原材料費 100</li> <li>地域振興施設購入費 7,208</li> <li>施設用備品購入費 3,010</li> <li>全国・中国道の駅連絡会会費 70</li> <li>イベント参加費等 330</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の増加と固定客の獲得を図り，生産者と消費者をつなぐ中間に位置する道の駅を活気ある施設にすることで，更なる地域の振興を図る。</li> <li>・干拓地のスケールメリットを活かした景観作物の栽培の計画的栽培管理と作業の効率化を図り，「花のまち笠岡」のイメージ化を推進し地域の振興を図る。</li> <li>・花の栽培について，先進地への研修や新たな種類の研究等を行い，来場者により楽しんでいただける取組を行い，リピーターや新たな来場者の増加につなげる。</li> </ul> <b>【実施場所】</b> 道の駅笠岡ベイファーム及び道の駅隣接畑
				159	【総合戦略】 日本遺産推進事業	9,630	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本遺産認定をきっかけとして，各島，各地域の特色を生かしながら地域活性化に取り組む。</li> </ul> <b>【積算】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>観光応援サポーター養成講座 355</li> <li>普及啓発・情報発信 2,486</li> <li>環境整備 1,789</li> <li>日本遺産地域活性化応援事業補助金 1,000</li> <li>推進協議会 4,000</li> </ul>
土木費	道路橋梁 総務費	163		防犯灯管球取替事業	2,049	<ul style="list-style-type: none"> <li>防犯灯，街路灯の管球取替をすることにより，照明器具等の維持管理に努める。</li> </ul> <b>【積算】</b> 委託料 2,049	<ul style="list-style-type: none"> <li>居住環境の向上を図り，安心して安全に暮らせるまちづくりを目指す。</li> </ul> <b>【実施時期】</b> 令和3年4月～令和4年3月



款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
土木費	道路橋梁 総務費	163		街灯設置事業	3,350	市民が夜間安全に道を歩けるように，防犯灯 などの道路照明の整備等を推進する。 【積算】街灯設置工事費 650 外灯設置補助金 2,700	夜間の良好な視環境を確保することで，犯罪 の抑止効果が期待できる。また，通勤・通学時 の安全性が向上し，快適な住環境が構築され る。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月
	道路維持費			道路維持事業	156,627	市内全域の市道維持修繕工事等 500か所程度 【積算】委託料 26,247 使用料及び賃借料 380 工事請負費 111,400 原材料費 18,600	道路の維持管理を実施し，通行の安全を図 る。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月
	道路新設 改良費	165		単市オーバーレイ事業	12,000	市道オーバーレイ工事 6か所程度	道路の機能保全を図り，安心・安全な通行を 確保する。 【実施時期】令和3年6月～令和4年3月
				単市改良事業	3,140	道路改良 3路線	計画的に道路改良を行い，快適な市民生活の 実現及び交通安全の確保に努める。 主に地区内の生活道路として，生活の利便 性，交通の安全性が向上する。 【実施時期】令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】園井，用之江，神島
			単市交通安全事業	7,020	待避所設置 3路線	道路の機能保全を図り，交通安全の確保に努 める。 主に地区内の生活道路として，安心・安全な 通行を確保する。 【実施時期】令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】用之江，走出，神島	
	単市舗装事業		3,420	道路舗装 3路線	計画的に道路舗装を行うことにより，生活の 利便性，交通の安全性が向上する。 【実施時期】令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】吉浜，小平井，山口		

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
土木費	道路新設 改良費	165		地方道路整備事業	89,450 市債 80,500 一般財源 8,950	道路改良 16路線	計画的に道路改良を行うことにより，生活基盤が強化され，生活の利便性，交通の安全性が向上する。 【実施時期】令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】笠岡，園井，今立，大河，茂平，篠坂，東大戸，西大島，吉田，尾坂，山口
				地方道路舗装事業	9,020 市債 8,100 一般財源 920	道路舗装 5路線	計画的に道路舗装を行うことにより，生活基盤が強化され，生活の利便性，交通の安全性が向上する。 【実施時期】令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】今立，篠坂，西大戸，吉田，西大島
				【総合戦略】 狭あい道路整備等促進事業	145,700 国庫支出金 69,350 市債 68,700 一般財源 7,650	道路改良 13路線	計画的に道路改良を行い，快適な市民生活の実現及び交通安全の確保に努める。 主に地区内の生活道路の利便性，交通の安全性が向上する。 【実施時期】令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】吉浜，大宜，小平井，東大戸，関戸，山口，走出，大島中
				道路長寿命化事業	155,880 国庫支出金 18,000 市債 124,000 一般財源 13,880	舗装及び法面等の修繕	道路ストックの点検結果に基づき，必要な対策を講じることで，施設の長寿命化を図り，安全・安心な道路空間を確保する。 【実施時期】令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】笠岡ほか

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
土木費	道路新設 改良費	167		【総合戦略】 国道2号バイパス関連道 路整備事業	63,000 国庫支出金 33,000 市債 27,000 一般財源 3,000	道路改良 1路線	国道2号バイパスのインターチェンジに連結する市道の改良・拡幅を行うことにより，円滑な交通を確保するとともに，物流・観光の活性化につながる。 【実施時期】 令和3年4月～令和4年3月 【実施場所】 茂平
				無電柱化推進事業	24,100 国庫支出金 12,650 市債 10,300 一般財源 1,150	道路無電柱化 1路線	災害防止，安全かつ円滑な交通の確保，景観形成のため，無電柱化を図る。 【実施時期】 令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】 中央町
				辺地対策事業	23,100 市債 23,100	道路改良 1路線	災害時における避難や緊急車両の進入が円滑に行われることで，防災・医療の充実を図る。 【実施時期】 令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】 白石島
			新	【総合戦略】 篠坂スマートICアクセ ス道路等整備事業	14,600 国庫支出金 7,150 市債 5,800 一般財源 1,650	道路改良 2路線	山陽自動車道篠坂パーキングをスマートインターチェンジとして活用するため，アクセス道を整備する。 これにより，交通の利便性が図られ，定住促進，企業誘致，地域振興などさまざまな効果が期待できる。 【実施時期】 令和3年4月～令和4年3月 【実施場所】 篠坂

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
土木費	道路新設 改良費	167		道路整備事業 (防災・減災)	33,500 市債 33,500	道路改良 5路線	災害発生時に歩行者や車両が安全に通行できる避難路を整備することにより，防災・減災を図る。 【実施時期】令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】吉浜，有田，走出，神島，神島外浦
				自然災害防止事業	85,300 市債 85,300	道路改良 3路線	災害発生時に歩行者や車両が安全に通行できるように整備することで，防災・減災を図る。 【実施時期】令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】白石島，吉田，吉浜
	橋梁新設 改良費	169	橋梁長寿命化事業	123,900 国庫支出金 64,900 市債 53,100 一般財源 5,900	橋梁点検及び修繕計画策定 143橋 橋梁補修・修繕 22橋	橋梁の劣化状況を適切に評価し，必要な対策を講じることで，施設の長寿命化を図り，安全・安心な道路の確保を図る。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月 【実施場所】笠岡ほか	
	河川総務費	171		単市河川改修事業	4,250	河川改修 1河川	河川を改修することにより，雑草の繁殖を防止し，河川の流下能力を回復させる。 これにより，洪水時の氾濫防止や低水位時の周囲への悪臭を解消し，安心・安全な生活基盤の強化を図る。 【実施時期】令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】小平井
			単市河川修繕事業	30,400	市内全域の河川・排水路の修繕工事等	河川の維持管理を実施し，安心・安全な生活基盤の強化を図る。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
土木費	河川総務費	171		緊急浚渫推進事業	11,100 市債 11,100	河川浚渫 4河川	河川に堆積した土砂及び雑草を除去することで，河川の流下能力を回復させる。 これにより，洪水時の氾濫防止や低水位時の周辺への悪臭を解消し，安心・安全な生活基盤の強化を図る。 【実施時期】令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】生江浜，茂平，有田，吉田
				自然災害防止事業	200,700 市債 200,700	河川改修等 25河川	河川災害防止の施設整備を計画的に行い，河川としての機能を回復させ，より安心・安全な生活基盤の強化を図る。 【実施時期】令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】富岡，美の浜，今立，吉浜，用之江，茂平，篠坂，小平井，東大戸，西大戸，走出，大島中，西大島，西大島新田，入江，神島外浦，高島，白石島，北木島町，平成町
	港湾管理費	173		港湾施設長寿命化事業	48,020 市債 43,200 一般財源 4,820	豊浦港，前浦港の護岸及び大浦港の防波堤の修繕を行う。	港湾施設の長寿命化を図りながら，将来の改良・更新コストの縮減，平準化を図る。 【実施時期】令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】北木島町，六島，飛島
	港湾建設費			自然災害防止事業	59,900 市債 59,900	高潮時の海水の越流を防止する胸壁を設置する。	台風や異常高潮時の浸水被害の防止，防災対策時の労力の軽減を図る。 【実施時期】令和3年6月～令和4年3月 【実施場所】北木島町，六島
	都市計画 総務費	175		【総合戦略】 都市・地域総合交通戦略 策定調査事業	9,168 国庫支出金 2,400 一般財源 6,768	前年度実施した調査及び現状・課題の整理から，施策・事業及び評価指標を検討し，施策パッケージの構築，事業プログラムの検討を行い，笠岡市都市・地域総合交通戦略を策定する。 【積算】報償費 238 委託料 8,930	笠岡市都市・地域総合交通戦略を策定することで，交通事業とまちづくりが連携した総合的かつ戦略的な交通施策を推進することができる。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月 【実施場所】笠岡市内全域

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的, 事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
土木費	都市計画 総務費	175		都市計画図修正事業	2,733	現在の社会情勢に対応するよう都市計画図の修正を行う。 【積算】委託料 2,733	最新の土地利用規制等について都市計画図に反映することで, 都市計画のルールに則したまちづくりの推進に資する。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月
			新	大規模盛土造成地変動予測調査事業	4,772 国庫支出金 2,386 一般財源 2,386	大規模盛土造成地調査(第二次スクリーニング計画)を実施し, 現地の危険度, 優先度の判定を行う。 【積算】委託料 4,772	大規模盛土造成地調査(第二次スクリーニング計画)を実施することで, 対象箇所の安全性を確認することができる。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月 【実施場所】笠岡市内全域
				建築物耐震診断・耐震改修等補助事業	1,280 国庫支出金 640 県支出金 320 一般財源 320	昭和56年5月31日以前に着手された木造住宅及び建築物の所有者が行う耐震診断, 木造住宅耐震改修に要する経費について補助を行う。 【積算】木造住宅現況診断 60×3棟 木造住宅補強計画 60×3棟 木造住宅耐震改修 460×2棟	建築物の安全性の向上を図り, 災害に強い街づくりの推進を図ることができる。
				空き家等除却事業補助金	5,000 県支出金 2,500 一般財源 2,500	適正な管理が行われていない空き家等の除却費用に対して補助を行う。 【積算】500×10件	危険家屋等の除却推進が図られ, 地域の良好な生活環境の保全と市民の安全・安心な暮らしに繋がる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
土木費	公園管理費	177		公園管理事業	166,307  使用料 2,122 諸収入 4,372 一般財源 159,813	かさおか太陽の広場をはじめ，各地区の公園・緑地の維持管理等を委託することにより，きめ細かく効率的な管理を行う。 【契約】吸江社・シルバー人材センターほか	緑のある良好な環境を保つことで，利用者が快適に公園を利用することができる。 【実施場所】太陽の広場ほか
				公園遊具点検事業	627	遊具の安全に関する基準に基づき，公園利用者の安全確保のため遊具の点検を行う。 【積算】委託料 627	現在公園に設置されている遊具の点検を実施することで遊具の現状をを把握し，利用者等が安全・安心に利用できる公園とする。 【実施時期】令和3年5月～令和3年10月 【実施場所】市が管理する公園（22公園）
				公園修繕事業	4,314	設備修繕工事・遊具修繕工事等の公園修繕を行い，利用者の利便と安全対策に努める。	緑のある良好な環境を保ち，憩いと潤いのあるまちを目指す。
	街路事業費		街路樹管理事業	14,258	駅前川辺屋線ほか17路線の街路樹の維持管理を行い，市街地のまちなみと景観の保全を図る。	生活道路の安全性を高めるとともに，景観の保全を保つ。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月	
	下水道費	179		合併処理浄化槽設置整備事業	24,500  国庫支出金 7,778 県支出金 7,778 一般財源 8,944	合併処理浄化槽の設置費用を補助する。 国・県・市支出分 60基 市単独支出分 3基	補助対象となる合併処理浄化槽の設置に対し，補助金を交付することにより，浄化槽の設置を促進し，生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。 【実施場所】 (国・県・市支出分) 公共下水道事業計画区域外及び集落排水処理施設による処理区域外 (市単独支出分) 公共下水道事業計画区域内で公共下水道の整備が7年以上見込まれない区域
			下水道事業会計補助金	725,450	下水道事業の地方公営企業法の適用に伴い雨水処理・汚水の高度処理等に要する経費及び企業債償還に係る経費など下水道事業の経営維持を目的として補助する。	地方公営企業法等に定める経営に関する基本原則を堅持しながら，下水道事業の経営の健全化を促進し，効率的かつ安定した下水道経営による持続的な下水道サービスを提供する。	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
土木費	住宅管理費	181		公営住宅維持管理事業	6,523 使用料 6,523	エレベーター保守点検等の委託を行い，安全・安心な公営住宅の維持管理に努める。 【積算】エレベーター保守業務 3,356 本町ビル公衆便所清掃 189 住宅使用料算定等業務 645 住宅補修業務等 801 消防設備保守点検 685 植栽管理業務 847	居住環境の向上を図り，住みやすいまちを目指す。
				公営住宅維持補修事業	21,812 使用料 21,812	公営住宅の老朽箇所の改善等を行い，居住環境の向上を図る。 【積算】工事請負費 21,812	居住環境の向上を図り，住みやすいまちを目指す。
				公営住宅長寿命化事業	28,280 使用料 40 国庫支出金 14,140 市債 14,100	老朽化した市営住宅の計画的改修を行うため，維持・改修工事を実施する。 【積算】工事請負費 28,280	入居者に安全で良好な住環境の提供を図る。 【実施時期】令和3年7月～令和4年3月 【実施場所】一番町，小黒崎
				公営住宅等除却促進事業	7,251 使用料 1,651 市債 5,600	老朽化の著しい住宅，小規模団地の用途廃止を進める。 【積算】移転補助 600 住宅解体工事 6,313 筆界確定業務 338	小規模の団地，用途廃止予定団地，老朽化住戸の入居者の他団地への移転を促進し，土地の有効活用を図る。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月 【実施場所】園井団地ほか
消防費	常備消防費	183		笠岡地区消防組合負担金	708,748	消防体制の充実強化はもとより，消防施設設備の整備を図るための負担金 ・鴨方消防署高規格救急自動車更新	複雑・多様化・高度化する災害など消防需要の変化に対応するため，より実態に即した消防力を整備し，消防サービスの充実を図ることができる。



款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
消防費	消防施設費	183		消防車両等整備事業	8,200 市債 8,200	老朽化した小型動力消防ポンプ積載車及び小型動力消防ポンプを年次的に更新する。 【積算】 ・積載車1台(普通車) 5,600 陶山分団第1部 ・小型動力ポンプ2台 B-3級 2,600 吉田分団第1部，真鍋島分団第3部	最新の車両及び消防ポンプに更新することにより，消防・防災力のさらなる充実強化を図るとともに，有事の際，迅速な対応を行い，安全で快適なまちづくりが期待できる。 【実施時期】 令和3年4月～12月 【実施場所】 積載車 陶山分団第1部 小型動力ポンプ 吉田分団第1部(吉田) 真鍋島分団第3部(六島)
	災害対策費	185		自主防災活動活性化総合支援事業	2,900 県支出金 1,450 一般財源 1,450	市内各自主防災組織に対し，アンケート調査を実施し，防災資機材の整備，地区単位の防災マップ作成支援，防災士資格の取得支援を行う。 【積算】 ・防災資機材整備事業 消耗品費 870 備品購入費 960 ・地域別防災マップ作成事業 印刷製本費 66 委託料 508 【契約】NPOまちづくり推進機構岡山 ・防災士資格取得研修講座負担事業 負担金補助及び交付金 496	市内各自主防災組織の自主防災活動を活性化させることで，地域防災力の強化を図る。 【実施時期】 防災資機材整備 令和3年9月～ 地域別防災マップ作成 令和3年10月～ 防災士資格取得講習会 令和3年11月頃
教育費	事務局費	187		学校運営協議会事業	1,071	学校運営及び支援に関する協議会を設置する。 1組織10名程度で構成 【積算】報酬 1,071	保護者及び地域住民等の学校支援及び学校運営の参画を促進し，子どもたちの豊かな学びと育ちの実現を目指す。 【実施場所】 市内小中学校
		189		【総合戦略】 一貫教育推進事業	3,860 繰入金 3,000 一般財源 860	一貫教育推進室専任の会計年度任用職員を1名を配置し，小中一貫教育の研究実践事業を行う。 【積算】報酬等 3,427 講師謝礼 168 費用弁償 54 需用費 112 使用料及び賃借料 99	小中一貫教育カリキュラムの活用や学校運営協議会を充実させることにより，義務教育9年間を見通し，学校と家庭と地域が一体となった小中一貫教育を推進することができる。 【実施場所】 市内小中学校

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	事務局費 学校管理費	189		【総合戦略】 教員業務アシスタント配 置事業	38,660 県支出金 3,895 一般財源 34,765	教員が抱える事務作業等の負担を軽減するため，教員業務アシスタントを16名配置する。 【業務内容】プリント印刷，PTA等の会計処理， 掲示物等の作成，環境美化，郵便物等の收受， 給食準備等 【積算】一般職給等 7,275 報酬等 31,385	教員の事務作業等の負担を軽減することにより，子どもたちに向き合う時間を確保するなど，本来の業務に専念することで学校現場の教育体制の充実を図ることができる。 【実施予定場所】笠岡小・中央小・今井小・ 金浦小・城見小・陶山小・ 大井小・吉田小・新山小・ 北川小・大島小・神内小・ 神島外小・笠岡東中・ 笠岡西中・金浦中・新吉中・ 大島中・神島外中
	教育振興費	189		教育活動支援事業	42,047 繰入金 12,800 一般財源 29,247	幼稚園及び小・中学校に非常勤支援員を配置し，発達障がい等により生活や学習の面で個別の教育的支援を必要としている幼児及び児童生徒への支援を行う。 【積算】 支援員報酬 (小) 23,101 (中) 7,452 (幼) 1,890 社会保険料 127 職員手当等 6,620 費用弁償 2,857	学習及び生活の規律が確立できていないなどの支援を必要とする児童生徒等に適切な学習環境を提供する。 【実施場所】市内幼・小・中学校(園)
				いじめ・不登校対策総合 推進事業	17,306 県支出金 1,986 一般財源 15,320	カウンセラーや特別支援教育指導員が児童生徒・教職員・保護者などの相談等に対応する。また，不登校の状況に応じて，不登校対策支援員を配置し，児童生徒の支援を行う。 【積算】報酬等 17,297 普通旅費 9	いじめの早期発見・早期対応，不登校児童生徒への登校支援，関係機関との連携を強化することにより，児童生徒の問題行動や不登校の解消を目指す。 【実施場所】市内小・中学校
				就学前からのスクール ソーシャルワーカー活用 実践研究事業	5,562 県支出金 5,562	市内の認定こども園や幼稚園を訪問し，支援を必要とする就学前の子どもに関する相談対応や関係機関へのつなぎを行う。 【積算】報酬等 5,509 旅費 3 需用費 50	就学前の早い段階から関係機関等と連携した対応を行うことで，問題行動や不登校等の未然防止を図ることができる。 【実施場所】市内幼稚園，認定こども園

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	教育振興費	189		豊かな心を育む総合推進事業	2,182	幼稚園及び小・中学校が創意工夫を生かして、多様な体験活動を取り入れた特色ある教育活動を円滑に実施するため、外部講師の招へいや教材購入等を行う。 【積算】講師等謝礼 250 消耗品等 1,910 通信運搬費 22	特色ある学校経営や地域の人材活用を進めることにより、幼児児童生徒の情操性を育み、心豊かな人間形成を図る。 【実施場所】市内幼・小・中学校(園)
				【総合戦略】 中学校学力向上に向けた検定チャレンジ	1,540	市内に在住もしくは市内の中学校に在籍する生徒を対象に、笠岡市教育委員会が指定する検定を受検するための検定料を、各検定につき年度内1回に限り補助する。また、年度内に英語・数学・漢字全ての検定において3級以上の合格した生徒、または準2級以上に合格した生徒に対して別途表彰を行う。 【積算】報償費 30 通信運搬費 10 補助金 1,500	英語検定、漢字検定、数学検定を受験する機会を提供することにより、目標を立てて取り組むとともに学習への意欲を持つことができる。 【実施場所】市内中学校ほか
	学校管理費	193		学校施設営繕事業	29,150	小学校、中学校の施設について、修繕・改修を実施する。 主な改修事業：プール改修工事 【積算】 (小) 修繕料 10,300 工事請負費 8,500 (中) 修繕料 4,750 工事請負費 5,600	修繕・改修により、快適な学校生活の向上が図られる。 【実施場所】市内小・中学校
				大島小学校校舎整備事業	8,678	大島小学校の児童数の増加に伴い、クラス数が増加するため、仮設教室を整備することにより教室不足の解消を図る。 【積算】借上料 8,678	教室不足を解消することで、適切な教育環境の整備を図ることができる。 【実施時期】1期：平成30年6月～令和5年3月 2期：令和元年5月～令和5年3月 (長期継続契約) 【実施場所】大島小学校 2教室

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	学校管理費 教育振興費	193		学校図書・備品購入事業	17,697	小学校，中学校の図書及び備品の購入を行う。 【積算】 (小) 図書購入費 4,435 備品購入費 6,883 (中) 図書購入費 2,865 備品購入費 3,514	学校の図書・教材備品の充実を図ることにより，学習活動への意欲を持たせることができ，学力向上につながる。 【実施場所】市内小・中学校
	教育振興費	195		【総合戦略】 小・中学校教育用テレビ 整備事業	835	小中学校全普通教室へ，50インチ程度のテレビを年次的に整備する。 【積算】 (小) 8台 835	これまでに整備したICT機器と組み合わせてテレビを活用することによって，一層の授業改善を図り，より分かりやすい授業が実施でき，児童の学力向上につながる。 【実施場所】中央小
				【総合戦略】 校務用パソコン更新事業	5,880	小・中学校の教職員に1人1台ずつ整備しているパソコンの年次的な更新を行う。 【積算】 (小) 45台 3,780 (中) 25台 2,100	教職員の校務事務作業の効率化が図られる。 【実施場所】市内小・中学校
				【総合戦略】 I C T機器（実物投影機）更新事業	858	小・中学校の普通教室に配置している実物投影機の年次的な更新を行う。 【積算】 (小) 7台 462 (中) 6台 396	ICT機器を活用した授業を行うことにより授業力の向上が見込まれ，より分かりやすい授業が実施でき，児童生徒の学力向上につながる。 【実施場所】市内小・中学校
				小学校における長期欠席・不登校対策システム化推進事業	5,194 県支出金 4,179 一般財源 1,015	不登校担当者が中心となって不登校対策のコーディネートを行い，登校しづらい状況が見え始めた児童や長期欠席・不登校傾向にある児童に対する登校支援や別室支援，保護者等への相談支援を行う。 【積算】報酬等 5,128 旅費 66	新たな不登校を生まない取組等を組織的に行うことにより，長期欠席・不登校の出現割合の減少が期待できる。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月 【実施場所】市内小学校

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	教育振興費	195		【総合戦略】 小学校理科観察実験アシ スタント配置事業	3,574 国庫支出金 1,191 一般財源 2,383	主として小学校5・6年生の理科の授業に対し て，観察実験アシスタントを3人配置し，学力向 上を図る。 【積算】報酬等 3,574	理科の授業における観察・実験活動の充実を 図り，理科好きの児童を増やし，児童の実験・ 観察の技能や科学的思考力・判断力・表現力を 一層高めることに寄与できる。 【実施時期】令和3年5月～令和4年3月 【実施場所】笠岡小・中央小・金浦小・大井小 城見小・大島小・吉田小・神内小 北川小
				【総合戦略】 かさおかホリデーチャレ ンジ学習支援事業	1,326 県支出金 883 一般財源 443	全小学校区において，公民館等を利用し，児 童の補充的な学習を行う家庭学習サポートの場 を土曜日等の休日や夏季休業日に提供する。 【積算】指導者への謝礼 1,173 旅費 13 需用費 140	参加した児童の「基礎的・基本的な知識・技 能の習得」に寄与できる。 また，習得できたことをきっかけに学習意欲 が高まり，学校の授業に対してより積極的に臨 むようになることも期待できる。 【実施時期】土曜日等の休日や夏季休業日 【実施場所】市内公民館等
				【総合戦略】 放課後学習サポート事業	2,523 県支出金 2,521 一般財源 2	放課後に補充学習（国語・算数（数学）を中 心として）を行う。 小学生及び中学生に，各学校の実態に応じて週2 回程度，各2時間程度実施する。 【積算】指導者への謝礼 (小) 1,819 (中) 704	子どもの理解・習得に合わせて，放課後に補 充的な学習を実施することで学習内容の確実な 定着が図られ，児童・生徒の学力向上に寄与す ることができる。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月 【実施場所】市内小・中学校希望校
				【総合戦略】 外国語指導助手配置事業	44,550 諸収入 2,475 一般財源 42,075	外国語指導助手を保育園・こども園・幼稚 園・小・中学校に9人配置し，生きた英語に触れ る。 【積算】委託料 (小) 24,750 (中) 19,800	保育園・こども園・幼稚園で幼児期から英語 を楽しみ，小学校における外国語活動・外国語 科，中学校における英語の授業の円滑な推進や 一層の充実，生きた英語に触れる機会を提供す ることによりコミュニケーション能力の向上が 期待できる。 【実施場所】市内公立保育所・こども園・幼稚 園・小学校・中学校

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	教育振興費	195		【総合戦略】 I C T 支援員配置事業	52,800 繰入金 20,000 諸収入 2,112 一般財源 30,688	授業等で使用するICT機器の活用支援を行う ICT支援員を市内小中各校に定期的（月150時間）に派遣するとともに、状況に応じて教育委員会事務局や各校へ訪問できる人員を配置し、「授業におけるICT支援」「校務におけるICT支援」を行う。 【積算】委託料 （小）35,904 （中）16,896	ICT機器操作等にかかる負担が軽減され、教員はより本質的な授業準備に時間を割くことができ、より「分かる授業」「魅力的な授業」が実現・充実されるため、学力向上や学校経営の改善に寄与する。 【実施場所】市内小・中学校
				【総合戦略】 こころのプロジェクト 「夢の教室」開催事業	415	小学校5年生を対象に、アスリートを「夢先生」として派遣し、「夢」をもつことをテーマにゲームやトークを行う。 【積算】委託料 415 【契約】（公財）日本サッカー協会	「夢先生」の体験談を聞いたり、一緒にゲームを体験したりすることで、「夢」をもってあきらめずに努力する心や、仲間を大切にすることを養うことができる。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月 【実施場所】城見小・金浦小・陶山小
				デジタル教材活用事業	2,281	フラッシュ型教材を導入した全小学校において、より有効に活用する。 【積算】 フラッシュ型教材リース料 2,281 【契約】(H30.7.1～R5.6.30長期継続契約) (株)ナガヤス NECキャピタルソリューション(株) 中国支店	児童生徒の「基礎的・基本的な知識・技能の習得」等のために有用なデジタル教材を、教員が日常的に工夫しながら活用し、わかりやすい授業が展開できるため、児童生徒の学力向上に寄与することができる。 【実施場所】市内小学校

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	教育振興費	195		指導者用デジタル教科書 整備事業	8,554	<p>全小学校において，国語，社会，算数，理科，英語の教科書に準拠した指導者用デジタル教科書を活用する。 ※国語・算数は全学年 社会・理科は3年生以上，英語は5年生以上</p> <p>全中学校において，国語，数学，理科，社会，英語の教科書に準拠した指導者用デジタル教科書を活用する。 【積算】機器借上料 (小) 6,310 (中) 2,244</p> <p>【契約】 小学校(R2. 4. 1～R6. 3. 31 長期継続契約) (中学校は契約先未定) (株) ラインズオカヤマ備前支店 NECキャピタルソリューション(株) 中国支店</p>	<p>教員が，ICT環境を日常的に工夫しながら活用することで，よりわかりやすい授業が展開できるようになり，児童生徒の学力向上に寄与することができる。 【実施場所】市内小・中学校</p>
				【総合戦略】 新学習指導要領に対応した小・中学校ICT環境 整備事業	44,698	<p>市内小・中学校において新学習指導要領に対応した授業を実施するために，学習者用端末，授業支援システム，無線LAN環境等を整備する。 【積算】機器借上料 (小)31,856 (中)12,842</p> <p>【契約】(R1. 7. 1～R7. 6. 30 長期継続契約) (株) ラインズオカヤマ備前支店 NECキャピタルソリューション(株) 中国支社</p>	<p>新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業を日常的に行い，児童生徒の学力向上を図ることができる。 また，メディアや情報を有効に活用させながら，児童生徒の情報活用能力の育成を図ることができる。 【実施場所】市内小・中学校</p>
				【総合戦略】 校務支援システム活用事業	9,613	<p>市内小・中学校に構築したシステムを効率的に活用するための研修やシステムの保守・点検を行う。 ・校務支援システム活用に係るリース料</p> <p>【積算】機器借上料 (小) 6,838 (中) 2,775</p> <p>【契約】 小学校(H29. 5. 11～R4. 5. 10) 中学校(H28. 6. 13～R3. 6. 12, R3. 6. 13～R4. 6. 12:延長) みずほ東芝リース(株)</p>	<p>教員の負担軽減を図ることにより，児童生徒と向き合う時間・本質的な業務にかける時間が確保でき，教育活動の質の向上や学力向上につながる。 【実施場所】市内小・中学校</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	教育振興費	195		【総合戦略】 特別支援学級における児童生徒用タブレット型コンピュータ整備事業	4,587	市内小・中学校の特別支援学級等に児童生徒用タブレット型コンピュータを整備し，個に応じた学習に活用する。 【積算】機器借上料 (小) 3,014 (中) 1,573 【契約】(H30.9.1～R5.8.31長期継続契約) (株)ナガヤス NECキャピタルソリューション(株) 中国支店	タブレット型コンピュータを活用することにより，個に応じた課題に取り組んだり，書く困難さを感じる児童生徒をサポートしたりすることで，学習に対する意欲向上や学力向上に寄与することができる。 【実施場所】市内小・中学校の特別支援学級等
	学校建設費			大井小学校体育館改修事業	102,000 国庫支出金 13,520 市債 66,200 一般財源 22,280	築年数の経過等により老朽化した施設の全面改修工事を行う。 【積算】工事請負費 102,000	改修工事を行うことで，児童の学習・生活の場である学校施設の環境改善及び災害時における避難所としての安全強化を図ることができる。 【実施場所】大井小学校体育館 【実施時期】令和3年5月～令和4年2月
	学校管理費	197		【総合戦略】 小中一貫教育コーディネーター配置事業	14,007 繰入金 5,000 一般財源 9,007	中学校ブロックに小・中学校を兼務し，コーディネーター役を担う教員を3名配置する。 【業務内容】中学校ブロック一貫教育推進構想の立案，相互乗り入れ授業 【積算】報酬等 14,007	令和5年度の小中一貫教育の完全実施に向け，中学校ブロック一貫教育推進構想の立案，推進を図る。 【実施予定校】笠岡東中，笠岡西中，金浦中
				学力向上に向けた中学校市費非常勤講師配置事業	12,814	英語，数学の授業において，習熟度別少人数指導及び放課後の補充学習を行うため，4名の市費非常勤講師を配置する。 【積算】報酬等 12,814	一人一人の生徒の実態に応じたよりきめ細やかな指導が可能になり，学力に合わせた対応ができ，ひいては市内中学校の学力向上に資することができる。 【実施場所】笠岡東中，笠岡西中
	教育振興費	199		「井戸平左衛門賞」事業	56	中学校2年生を対象に，勉強や部活動等に精進したり，リーダーシップを発揮したりするなど他の模範となる者を表彰する。 【積算】報償費 56	表彰する本人に自覚とやる気をもたらすとともに，他の中学生にとっての目標とすべきモデルとして示すことができる。 【実施場所】市内中学校



款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	教育振興費	199		大田市笠岡市中学生交流 事業	271	井戸平左衛門賞を受賞した生徒が，大田市の 中学生と交流を行う。そして，「井戸平左衛 門」について深く学び，自然や文化に触れる 様々な交流体験プログラムを行うことで，両市 の中学生の親睦を深める。 【積算】 報償費 24 需用費 21 車船借上料 226	「井戸平左衛門」という歴史上の偉人と非常 に縁の深い大田市との中学生による文化交流等 を通じて，相互の魅力や価値を高めることによ り，継続的な交流の確立につなげていくことを 目的とする。 【実施時期・実施場所】 令和3年8月(笠岡市) 令和4年3月(大田市)
	学校建設費		新	笠岡東中学校体育館改修 事業	3,100 市債 2,300 一般財源 800	築年数の経過等により老朽化した施設の全面 改修工事に向け実施設計を行う。 【積算】 委託料 3,100	実施設計を基に改修工事を行うことで，生徒 の学習・生活の場である学校施設の環境改善及 び災害時における避難所としての安全強化を図 ることができる。 【実施場所】 笠岡東中学校体育館 【実施時期】 令和3年6月～11月
	幼稚園費	201		【総合戦略】 幼稚園一時預かり保育事 業	6,614 諸収入 183 一般財源 6,431	幼稚園の教育時間外において，やむを得ない 理由で一時的に家庭での保育が困難となった場 合に，幼児が在籍する園で保育を行う。 【保育時間】 教育時間終了から17時までの間で 保護者が希望する時間（休園日，長期休業日を 除く） 【利用料】 園児1名につき1回400円 【利用限度】 園児1名につき年55回 【積算】 報酬等 6,537 需用費 77	安心して子育てができる環境の整備を図るこ とができる。 【実施時期】 令和3年4月～令和4年3月 【実施場所】 富岡幼・横江幼・大井幼・ 笠岡幼・尾坂幼・金浦幼・ 大島幼
				幼稚園児給食費給付費	2,246 繰入金 2,000 一般財源 246	公立幼稚園に通う，幼児教育・保育の無償化 制度の対象となる児童及び国の制度の対象とな らない第3子以降の児童に係る副食費を助成す る。また，私立認定こども園（幼稚園部分）に 通う，国の制度の対象とならない第3子以降の児 童に係る副食費を免除・助成する。 【積算】 公立幼稚園 1,953 私立認定こども園（幼稚園部分） 293	副食費を免除・助成することにより，多子世 帯等の経済的負担を軽減することができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	社会教育 総務費	205		放課後子ども教室	1,446 県支出金 964 一般財源 482	小学生等を対象として，安全・安心な子どもの活動拠点9か所を設け，地域住民の参画を得て子どもたちとともに体験活動，スポーツ，文化活動，学習支援等の取組を推進する。 【積算】委託料 1,446	小学生の安心・安全な居場所が確保され，地域の協力による子どもの健全育成を図ることができる。 【活動拠点】 笠岡東公民館・笠岡公民館・陶山公民館 大井公民館・大島公民館・神島外公民館 市民活動支援センター 認定NPO法人ハーモニーネット未来 キッズルームゆめ 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月
				地域学校協働本部事業	2,527 県支出金 1,541 一般財源 986	市内14地区の小・中学校で，地域住民や団体等の参画を得て，地域と学校が連携・協働して地域学校協働活動を推進する体制を整備する。また，地域学校協働活動関係者を対象にした研修会を開催する。 【積算】旅費 21 需用費 32 役務費 7 委託料 2,467	地域と学校が連携して子どもたちを育てる気運をさらに高め，その力を学校で活かすことで地域の教育力の向上を図ることができる。 【実施校】小学校15校 中学校 6校 【実施期間】令和3年4月～令和4年3月
				北木島宿泊研修事業	5,340 繰入金 4,000 諸収入 96 一般財源 1,244	北木島宿泊研修所の管理運営について，高齢者共同生活住居とともに施設の一体的な管理運営を指定管理者により行う。また，建築基準法に基づく施設の法定点検を行う。 【積算】旅費 32 需用費 7 委託料 5,301 【契約】NPO法人かさおか島づくり海社	島の特性を活かした資源の活用による体験学習及び交流を通して，青少年の健全育成並びに笠岡諸島の活性化を図ることができる。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月
		207	【総合戦略】 笠岡ふるさと再発見事業 ～（仮）笠岡愛着持ち隊 出発，進行！～	168 繰入金 100 一般財源 68	市内の小学生と保護者を対象に，文化財に指定された建物・史跡などの文化遺産や名所を巡り，巡った場所のレポートを作成してもらうイベントを開催する。優れたレポートには表彰及び，展示による発表を行う。 【積算】報償費 30 需用費 138	子どもたちに市内の文化遺産を学び訪れる機会を提供し，郷土の魅力を再発見して愛着を持ってもらうことで，笠岡へずっと住み続けたいという意識の醸成を図ることができる。 【実施時期】令和3年7月～10月 【実施場所】市内全域	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	社会教育 総務費	207	新	偉人マンガ製作事業	3,000 諸収入 3,000	郷土の偉人・茅原基治の軌跡を後生に伝承するため、偉人マンガを製作する。 【積算】報償費 513 需用費 806 役務費 10 委託料 1,671	子ども達がマンガを通じて地域の偉人の行動を知ることにより、郷土への誇りと愛着をもつだけでなく、子ども達の豊かな感性と生きる力を育むことができる。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月
				木山捷平生家保存活用事業	467 繰入金 300 一般財源 167	木山捷平生家の日常管理を行うとともに、生家を活用した顕彰事業を行う。 【積算】報償費 45 旅費 46 需用費 179 役務費 77 委託料 120	笠岡市に残る著名な先人の生家としては唯一とも言える木山捷平生家を保存し後世に伝えるとともに、その文化財的価値と木山捷平の業績を顕彰することによって、笠岡市の文化の振興を図ることができる。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月
				【総合戦略】 白石踊後継者育成事業	855 繰入金 850 一般財源 5	踊り手の高齢化が進み、将来的な存続が危ぶまれている白石踊会に対して、後継者育成の活動を行うために必要な事業を委託する。 【積算】委託料 855 【委託先】白石踊会	国の重要無形民俗文化財で、岡山県下三大踊の一つ「白石踊」を絶やすことなく後世に伝承するための一助とする。 市内で定期練習を実施し、後継者の技術向上を図るとともに、白石島外での講座実施・イベント等への参加により、新規白石踊会員の増加につなげる。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月
	公民館費	209		地区公民館施設整備事業	17,070 市債 13,500 一般財源 3,570	地区公民館の調理室・外壁の改修工事を行う。また、老朽化により倒壊の恐れのある施設の解体工事を行う。 【積算】工事請負費 16,840 事務費 230	施設の改修及び解体を実施することにより、公民館機能の向上を図るとともに、公民館を利用する人が、安全・安心に利用できる環境を整備する。 【実施時期】令和3年4月～令和4年3月 【実施場所】陶山公民館（調理室改修） 飛島公民館（外壁改修） 笠岡東公民館（武道場解体）
市民会館費	211		市民会館施設長寿命化事業	2,700	市民会館ホールの照明機器改修工事をリース方式で行う。 【契約期間】令和4年3月～令和9年2月 【積算】使用料及び賃借料 2,700	市民会館ホールの照明機器改修工事を行うことにより、施設利用者の利便性が向上する。 リース方式による。 【実施時期】令和4年3月～令和9年2月	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所	
教育費	図書館費	213	新	図書館屋上防水工事	20,700 市債 18,600 一般財源 2,100	図書館の屋上防水工事を実施する。 【積算】工事請負費 20,200 事務費 500	屋上防水工事を実施することにより，来館者が安全・安心に利用できる環境を整備するとともに，学術・文化的価値の高い資料や展示物などの保管機能の維持を図る。 【実施時期】令和3年10月～12月	
	カブトガニ博物館費				カブトガニ博物館特別展等開催事業	4,487 繰入金 3,930 諸収入 557	①体験型のタッチングプールを夏休みに設置し海の生物を身近に感じてもらう。 タッチングプール 1,597 ②特別展等を開催し，常設展示とは一味違う博物館の展示を見ていただく。 特別展示 需用費 1,545 役務費 895 ③博物館主催の講演会を開催し，地域の自然や環境への理解を深めていただく機会とする。 シアター講演会 報償費 450	博物館で特別展等を開催することにより，来館者の満足度の増加を図る。 【実施時期】 ①令和3年7月～8月 ②令和3年7月～3月 ③令和3年7月～3月（全3回実施）
					カブトガニ博物館施設改修事業	8,212 国庫支出金 2,750 繰入金 3,062 市債 2,400	①恐竜公園内に設置している7種8体の恐竜を年次的に修繕・再塗装する。 恐竜修繕及び再塗装（1体） 1,973 ②カブトガニの人工飼育に不可欠な飼育棟を改修する。 カブトガニ飼育棟改修工事 5,499 【積算】旅費 50 需用費 49 工事請負費 5,400 ③恐竜公園にある池は入江地区の遊水地としての機能を果たしており，管理上万全を期す必要があるため，異常水位の発生時に関係職場や担当課に自動通報する装置を設置する。 排水ポンプ場通報装置取付工事 740	恐竜公園の恐竜模型の修繕や飼育棟の改修等を実施することにより，カブトガニの人工飼育環境の改善が図られ，訪れる人が快適に過ごせる知的空間を提供し，地域の中核博物館として，さらなる魅力アップすることができる。 【実施時期】 ①令和3年11月 ②令和3年9月～3月 ③令和3年5月

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	竹喬美術館 費	215		竹喬美術館展覧会事業	14,687 使用料 4,000 財産収入 196 繰入金 1,400 諸収入 6,940 一般財源 2,151	①特別展 「絵本作家 葉祥明 -風景に託すはるか な想い-」 1,848 ②特別陳列 「日本の溪谷を描く」 632 ③特別陳列 「瀬戸内の四季 森谷南人子の世界」 759 ④特別陳列 「日本の版画 万華鏡」 759 ⑤特別展 「谷口香嶠」 7,831 ⑥特別陳列 「アートの今・岡山2021 -器-」 974 ⑦特別陳列 「上島鳳山と大阪の近代日本画」 241 ⑧特別陳列 「大正の文人画ネットワーク -加野コレ クションを中心に-」 1,643	絵本作家葉祥明，歴史画を得意とした谷口香 嶠等，さらに，岡山天神山プラザと共催し岡山 の現代芸術を器で竹喬作品とともに紹介する。 これまででない多様で魅力的な表現に触れる機 会が生まれ，多くの集客を得て市民文化の向上 が期待される。 <b>【実施期間】</b> ①令和3年4月1日～5月9日 ②令和3年5月15日～7月11日 ③令和3年7月17日～9月5日 ④令和3年9月11日～10月17日 ⑤令和3年10月23日～12月5日 ⑥令和3年12月11日～令和4年1月10日 ⑦令和4年1月15日～3月13日 ⑧令和4年3月19日～3月31日
	保健体育総 務費	219	新	オリンピック出場選手応 援活動補助金	400	東京2020オリンピック BMXレーシング競技に 出場する笠岡市出身の長迫吉拓選手を応援する ため，補助金を交付する。 <b>【交付先】</b> 長迫吉拓選手を応援する会 <b>【積算】</b> 活動支援金 400	長迫吉拓選手を応援する会に補助金を交付す ることで，官民が一体となって，市全体で長迫 選手のオリンピックでの活動を支援する。 <b>【交付時期】</b> 令和3年6月頃
	体育施設費			新	茂平運動場照明改修事業	790	茂平運動場の照明をLED照明に改修する。 なお，LED照明はリース契約とする。 <b>【契約期間】</b> 令和3年9月～令和11年8月 <b>【積算】</b> 使用料及び賃借料 790

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段: 目的, 事業実施により期待される効果 下段: 実施時期及び場所
教育費	体育施設費	219	新	笠岡運動公園50mプール 撤去事業	32,000 市債 28,800 一般財源 3,200	運動公園50mプールを撤去し, 仮設駐車場とする。 【積算】 工事請負費 32,000	昭和49年に設置した運動公園水泳プールの50m プールを撤去し, 25m及び幼児プール利用者の安全確保を図る。また, 撤去後は仮設駐車場にすることで, 運動公園内の駐車場不足の解消を図ることができる。 【実施時期】 令和3年9~12月 【実施場所】 笠岡運動公園プール
	学校給食 施設費	223		学校給食センター整備運 営 P F I 事業	282,976 諸収入 7,901 一般財源 275,075	学校給食センターの整備運営をPFIの手法により行う。 【PFIの事業形態】 サービス購入型 【PFIの方式】 BTO(建設-所有権移転-運営) 【積算】 「笠岡市学校給食センター整備運営事業に係る事業契約」(平成28年8月締結)に基づいた令和3年度分事業費 委託料(サービス対価C) 251,863 公有財産購入費(サービス対価A2)31,113 【契約相手方】 (株)笠岡給食PFIサービス	学校給食事業に係る施設整備及び運営について民間の資金, 経営能力, 技術能力を活用することにより, 安価で良質なサービスの提供と財政支出の平準化を図ることができる。 【委託期間】 平成28年9月~令和15年3月 【実施場所】 笠岡市学校給食センター
			新	旧学校給食センター解体 事業	4,270	旧学校給食センターの解体工事にあたり, 同工事の実施設計を行う。 【積算】 委託料 4,270	認定こども園の建設用地に供することができる。 【委託期間】 令和3年年5月~令和3年年11月 【実施場所】 笠岡市八番町
特別会計	国保 特別会計	271		国民健康保険保険給付事業	3,959,720 県支出金 3,945,030 一般財源 14,690	国民健康保険被保険者に係る医療費を支出する。 【積算】 保険給付費 3,959,720	国民健康保険の加入者が, 安心して医療機関にかかることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
特別会計	国保 特別会計	283		国民健康保険事業費納付金	1,185,410 県支出金 61,241 一般財源 1,124,169	国民健康保険事業費納付金を納付する。 【納付先】岡山県 【積算】医療給付費分 817,150 後期高齢者支援金等分 271,290 介護納付金分 96,970	国民健康保険財政の安定化を図ることができる。
				特定健康診査等事業	23,680 県支出金 8,678 一般財源 15,002	40歳から74歳までの国民健康保険被保険者を対象とした特定健康診査・特定保健指導を実施する。	健診結果を基に，保健指導を行うことにより，将来出現する高血圧症・脂質異常症・糖尿病などの生活習慣病の発生を抑制する。 引き続き受診しやすい環境づくりに努めて受診率の向上を図り，医療費の抑制につなげる。
				健康ポイント事業	9,780	スマートフォンのアプリを活用し，歩数をポイント化するなどウォーキングを中心とした内容とし，コロナ禍でも個人で健康づくりに取り組めるように事業実施する。一定のポイント達成者には賞品がもらえる仕組とする。 【積算】報償費 5,000 需用費 290 役務費 84 委託料 4,406	健康づくりに関する取組に多くの住民に参加してもらい，健康づくりへの意識を醸成することで，健康寿命の延伸につなげる。
	直診 特別会計	327		真鍋島直営診療施設事業	28,400 診療収入 16,294 諸収入 9 一般財源 12,097	離島医療の医師確保が厳しい状況の中で，住民が医療を受けられるよう，引き続き診療所を運営する。	真鍋島において診療所を運営することで，地域住民の健康を保持し，離島における医療を確保する。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
特別会計	へき診 特別会計	351		へき地診療施設事業	17,910 診療収入 15,797 諸収入 2 市債 700 一般財源 1,411	離島医療の医師確保が厳しい状況の中で，住民が医療を受けられるよう，引き続き診療所を運営する。 ・高島，白石島，北木島，飛島，六島	離島において診療所を運営することで，地域住民の健康を保持し，離島における医療を確保する。
	後期高齢 特別会計	379		後期高齢者医療広域連合 納付金	778,740	後期高齢者医療に対する保険料を納付する。 【納付先】岡山県後期高齢者医療広域連合 【積算】保険料 565,400 基盤安定 213,166 延滞金 174	後期高齢者医療広域連合の保険財政の安定化を図ることで，高齢者が安心して医療機関にかかることができる。
	介護保険 特別会計	427		介護保険保険給付事業	5,472,900 国庫支出金 1,423,199 県支出金 824,241 支払基金 交付金 1,477,680 諸収入 10 一般財源 1,747,770	介護保険サービス利用に係る保険者負担分を支出する。	介護保険サービスが必要な被保険者に適切なサービスを提供することができる。



款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
特別会計	介護保険 特別会計	441		介護予防・日常生活支援 サービス事業費（第1号 訪問事業・第1号通所事 業）	305,880 国庫支出金 76,441 県支出金 38,216 支払基金 交付金 82,546 諸収入 152 一般財源 108,525	要支援者のための訪問介護と通所介護を，市の事業である介護予防・日常生活支援総合事業として実施し，サービスを提供する。また，人員基準等を緩和したサービスや短期間集中的に行うサービス等を提供する。 【契約】 指定事業者：介護サービス事業所 委託事業者：笠岡市シルバー人材センター，介護サービス事業所	介護サービス事業所によるサービス及び笠岡市シルバー人材センターによる人員基準等を緩和したサービスを実施することで，サービスの選択の幅が広がり，状態にあったきめ細かいサービスを提供することができる。また，新たな担い手を確保するとともに，要支援者自身の介護予防や生きがいづくりにつながることを期待される。
				地域介護予防活動支援事業	7,390 国庫支出金 1,848 県支出金 924 支払基金 交付金 1,995 一般財源 2,623	地域における住民主体の介護予防活動として，いきいき百歳体操の活動を育成・支援する。 【契約】（福）笠岡市社会福祉協議会	高齢者が地域で住民運営の通いの場に参加し，定期的に介護予防に努めることで，健康寿命の延伸だけでなく，人と人とのつながりを通じて支え合いのある地域づくりが推進される。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
特別会計	介護保険 特別会計	443		介護ポイント事業	273 国庫支出金 68 県支出金 34 支払基金 交付金 74 一般財源 97	65歳以上の高齢者が，介護保険施設を中心に，受け入れ先となる施設や事業所等でボランティア活動を行い，その実績に応じてたまったポイントを報償費として受け取る。 【積算】報償費 200 需用費 58 役務費 15	高齢者による社会参加・地域貢献の推進や参加者自身の健康増進を図ることで，地域で活躍する元気な高齢者や地域を支える人々の増加につながり，いきいきとした地域づくりに寄与する。 【実施場所】市内の介護保険施設及び病院
				脳の健康づくり事業	577 国庫支出金 145 県支出金 72 支払基金 交付金 156 一般財源 204	介護サービス事業所のスタッフが学習療法実践士となり，利用者（希望者）に対して公文が開発した高齢者専用教材を活用した学習療法を実施する。 【積算】旅費 5 需用費 16 役務費 6 委託料 550 【契約】市内介護サービス事業所	利用者の認知機能やコミュニケーション機能の維持改善を行い，認知症の重症化予防を図ることにより，在宅生活の期間を延ばすことができる。 【実施場所】介護サービス事業所13か所 (うちR3年度新規 5か所)

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
特別会計	介護保険 特別会計	443		介護予防把握事業	11,480 国庫支出金 2,870 県支出金 1,435 支払基金 交付金 3,100 一般財源 4,075	地域の実情に応じて収集した情報等の活用により，閉じこもり等の何らかの支援を要する高齢者を把握し，介護予防活動へつなげる。 【契約】(福) 笠岡市社会福祉協議会	虚弱な高齢者に介護予防活動へ参加してもらうことで，高齢者自身の心身の状態悪化を予防し，住み慣れた地域で自分らしい生活を継続することができる。
				介護予防普及啓発事業	23,540 国庫支出金 5,885 県支出金 2,942 支払基金 交付金 6,355 一般財源 8,358	介護予防活動の普及・啓発を行うために，介護予防に関する出前講座や介護予防研修会を実施する。 島しょ部では公民館等を利用して専門職を配置し，島しょ部介護予防事業と地域の交流活動を一体的に実施する。 【契約】(福) 笠岡市社会福祉協議会	高齢者が効果的な介護予防に取り組むことで，重度化予防や健康寿命の延伸につながる。 島しょ部介護予防事業では，交流活動事業と一体的に行うことで，高齢者の心身の効果的な健康維持が期待される。また高齢者の実態把握事業と連携して，閉じこもりの予防や生活支援につながる。 【実施場所】島しょ部の公民館等の既存施設

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
特別会計	介護保険 特別会計	445		地域生活支援体制の整備 (介護予防・高齢者福祉 事業の推進)	34,150 ○任意事業 22,440 国庫支出金 8,628 県支出金 4,314 諸収入 26 一般財源 9,472 ○保健福祉 事業 11,710 繰入金 11,710	<任意事業> 高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継 続していくことができるようにするため，介護 保険事業の運営の安定化を図るとともに，被保 険者や要介護被保険者を介護する者等に対し， 必要な支援を行う。 【積算】認知症高齢者見守り事業 200 成年後見制度利用支援事業 6,460 高齢者給食サービス事業 3,350 家族介護慰労金支給事業 100 住宅改修理由書作成事業 30 介護サービス相談員派遣 事業 1,170 介護給付適正化事業 11,130 <保健福祉事業> 高齢者の福祉増進に係る市独自事業。 【積算】運動器機能向上事業 7,700 家族介護者リフレッシュ事業 170 島しょ部介護サービス事業 3,840	高齢者が介護や支援が必要な状態になっ て，安心して長年生活してきた地域で暮らし続 けることができるように，地域生活支援体制の 整備が進められる。
				地域ケア会議推進事業	1,230 国庫支出金 473 県支出金 237 一般財源 520	ケアマネジメントの質の向上を目的とした個 別ケース会議や地域の課題発見を目的とした地 域ケア会議を開催し，地域のネットワークづく り，社会資源の開発等在宅生活の継続を支援す るための具体的計画を策定する。 【積算】報償費 417 旅費 4 役務費 86 委託料 723	高齢者が自立した日常生活を営むことができ るとともに，住み慣れた地域で安心して暮らし 続けることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的, 事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
特別会計	介護保険 特別会計	447		包括的支援事業	81,110 国庫支出金 31,239 県支出金 15,613 一般財源 34,258	高齢者の総合相談支援等を行う地域包括支援センターを設置し、社協支部など各種地域組織・地域医療との連携を図り、「地域包括ケアシステム」の構築を目指す。 【契約】(福)笠岡市社会福祉協議会	高齢者が介護や支援が必要な状態になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる。
				在宅医療・介護連携推進事業	440 国庫支出金 168 県支出金 85 一般財源 187	医師や歯科医師等の医療職と介護支援専門員や介護士等の介護職が、お互いの専門的な知識を活かしながらチームで患者・家族をサポートしていく体制の構築と各職種の資質の向上のための研修を行う。 【積算】 報償費 195 旅費 23 需用費 151 役務費 56 負担金補助及び交付金 15	在宅において多職種が連携したチーム医療・介護を受けることにより、在宅生活の期間が延びる。 医療・介護サービスを受けつつ、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを実現できる。
				生活支援体制整備事業	10,160 国庫支出金 3,912 県支出金 1,956 一般財源 4,292	生活支援コーディネーターを(福)笠岡市社会福祉協議会に配置し、多様な主体からなる協議体を設置することで、住民参加による支え合いの仕組みづくりなど互助を基本とした生活支援・介護予防サービスを創出し、高齢者の在宅生活を支える。 【積算】 旅費 50 需用費 254 役務費 2 委託料 9,854 【契約】(福)笠岡市社会福祉協議会	高齢者が介護や支援が必要な状態になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
特別会計	介護保険 特別会計	447		認知症初期集中支援推進 事業	1,350 国庫支出金 520 県支出金 260 一般財源 570	認知症初期集中支援チームを中心に，地域の医療や介護の関係機関，地域の支援機関等の連携支援や認知症の人やその家族を支援する体制づくりを推進する。 【積算】 報償費 54 旅費 26 需用費 28 役務費 1 委託料 1,241 【契約】 (福) 笠岡市社会福祉協議会	医療にも介護にも接続できていない，あるいは中断している認知症の人に対して，専門職(医療職・介護職)及び専門医で構成する認知症初期集中支援チームが自宅を訪問し，集中的に関わることで，適切な医療・介護を受けることができ，在宅生活が継続できる。
				認知症地域支援ケア向上 事業	3,380 国庫支出金 1,301 県支出金 651 一般財源 1,428	医療機関や介護サービス事業所及び地域の支援機関の間の連携を図るための支援や認知症の人やその家族を支援する相談業務を行う認知症地域支援推進員を中心として，医療・介護等の連携強化等による，地域における支援体制の構築と認知症ケアの向上を図る。 【積算】 報償費 172 旅費 60 需用費 36 役務費 6 委託料 2,996 負担金補助及び交付金 110	認知症になっても本人の意思が尊重され，できる限り住み慣れた地域のよい環境で，自分らしく暮らし続けることができる。
			457	新	通所付添サポート事業	500 繰入金 500	自力で外出が難しくなった人に対して通所付添サポーターが地域の通いの場へ付き添い，送迎を行う住民互助の送迎活動を実施することで閉じこもりを防ぐ。 【積算】 報償費 45 需用費 185 役務費 201 備品購入費 69